

フィッシングに関するユーザ意識調査 報告書2008

2008年7月

フィッシング対策協議会

<http://www.antiphishing.jp/>

目次

| | |
|------------------------------------|-----|
| I 調査概要 | |
| I-1 調査目的 | P4 |
| I-2 調査概要 | P4 |
| II 結果概要 | |
| 総括 | P6 |
| III 調査結果 | |
| III-1. 回答者の属性 | P9 |
| III-2. 単純集計 | P12 |
| III-3. インターネット利用状況について | P36 |
| III-4. フィッシング詐欺の認知度について | P41 |
| III-5. フィッシング詐欺対策について | P52 |
| III-6. オンラインショッピング時のクレジットカード利用について | P57 |
| IV 設問一覧 | P59 |

I .調査概要

I-1. 調査目的

フィッシングへの認知度、対策実施状況、被害状況を把握し、
フィッシング対策に関わる情報発信、普及啓発活動に役立てること。

I-2. 調査概要

| 調査方法 | | | | | | | |
|-------------------------------------|-----|----------------|------------------|----|-----|---------|------------------|
| gooリサーチ・消費者モニターを対象とするインターネット調査 | | | | | | | |
| 調査手順 | | | | | | | |
| 調査実施期間 | | 2008/2/12～2/15 | | | | | |
| 本調査回答者数 | | 1083 | | | | | |
| 調査対象 | | | | | | | |
| 条件なし | | | | | | | |
| 回答者属性 | | | | | | | |
| ◆インターネット白書2007 のインターネット利用構成比に合わせて回収 | | | | | | | |
| 性別 | 年代 | 回収実績構成比 | インターネット白書 構成比 | 性別 | 年代 | 回収実績構成比 | インターネット白書 構成比 |
| 男性 | 10代 | 9.1% | 9.1% | 女性 | 10代 | 7.8% | 8.1% |
| | 20代 | 9.8% | 10.0% | | 20代 | 8.9% | 8.9% |
| | 30代 | 11.8% | 11.7% | | 30代 | 10.5% | 10.5% |
| | 40代 | 8.9% | 8.8% | | 40代 | 8.0% | 7.9% |
| | 50代 | 9.0% | 8.6% | | 50代 | 7.5% | 7.6% |
| | 60代 | 4.8% | 4.7% | | 60代 | 4.1% | 4.1% |

Ⅱ.結果概要

概要

- (1) フィッシング詐欺の手口は全体で87.1%の人に知られており、昨年度(81.2%)より認知度が向上。なお、女性および10代の認知度が低いという傾向は昨年同様。〈問3/問5〉
- (2) パソコンでフィッシングメールを受け取ったと認識している人は全体で24.8%と、昨年度(14.8%)に比べ増加。〈問8〉
- (3) 携帯電話でフィッシングメールを受け取ったと認識しているのは全体で11.4%。〈問9〉
- (4) フィッシング詐欺の手口の認知度は、インターネットバンキング利用者の91.9%が認知しており、未利用者(78.7%)に比べて高い。〈問1/問5〉
- (5) フィッシングの被害経験者は1.4%であり、そのうち46.7%が金銭的被害を受けた。〈問10/問11〉
- (6) フィッシング詐欺の手口を知っている人のうち、フィッシング対策について普段気をつけていることが「ある」人は、全体の46.3%。一方、普段気をつけていることが「ない」人も40.8%と高い。〈問15〉
- (7) フィッシング対策として「行っている」「知っている」「実行しようと思う」対策については、ともに「見知らぬアドレスからのメールは開かない」が一番多い。〈問16〉
- (8) フィッシング対策のために使用しているツールとしては、セキュリティソフト(フィッシング対策機能付き)が一番多い。〈問17〉

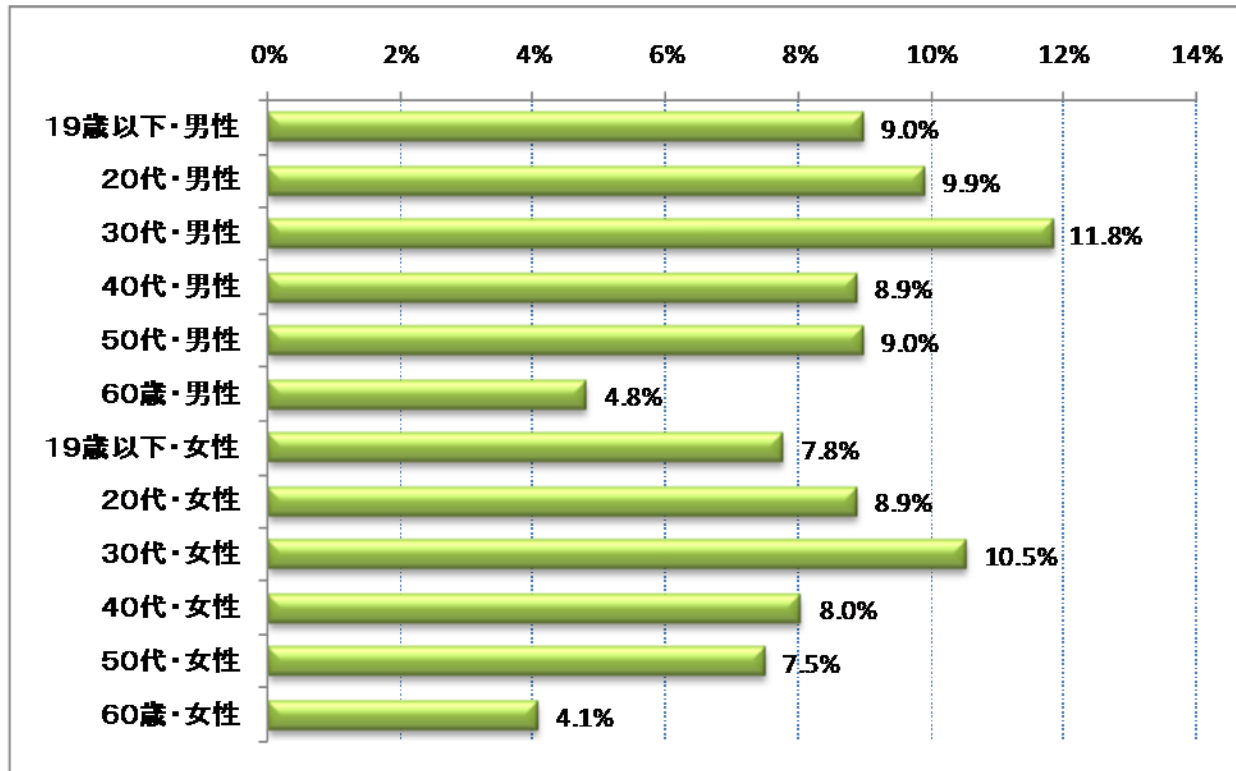
Ⅲ.調査結果

Ⅲ－1. 回答者の属性

【性別・年代】

- 性別・年齢は、「インターネット白書2007」のインターネット利用者分布に合わせて回収した。
- 【全体】では、30代が最も多い層となり、60代は少ない。

F1 あなたの性別・年代をお答えください。(SA)



n=1083

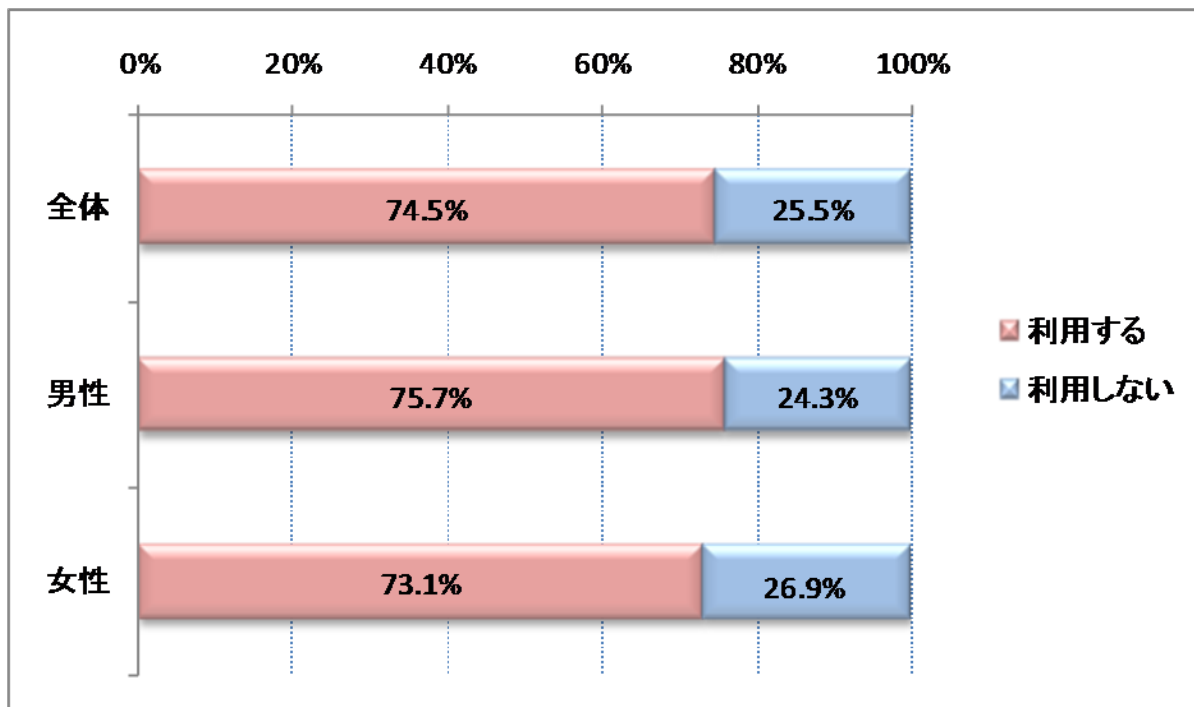
| 条件 | | 回収数 | 構成比 | 条件 | | 回収数 | 構成比 |
|----|-----|-----|-------|----|-----|-----|-------|
| 男性 | 10代 | 98 | 9.1% | 女性 | 10代 | 84 | 7.8% |
| | 20代 | 106 | 9.8% | | 20代 | 96 | 8.9% |
| | 30代 | 128 | 11.8% | | 30代 | 114 | 10.5% |
| | 40代 | 96 | 8.9% | | 40代 | 87 | 8.0% |
| | 50代 | 97 | 9.0% | | 50代 | 81 | 7.5% |
| | 60代 | 52 | 4.8% | | 60代 | 44 | 4.1% |

【F3】携帯電話・PHSによるインターネット利用

- －【全体】では「利用する人」が多く、74.5%だった。
- －男女別でも、大きな違いは見られなかった。

F3 携帯電話・PHSによるインターネット(「メール」、「サイト閲覧」など)を利用しますか。(SA)

n=1083

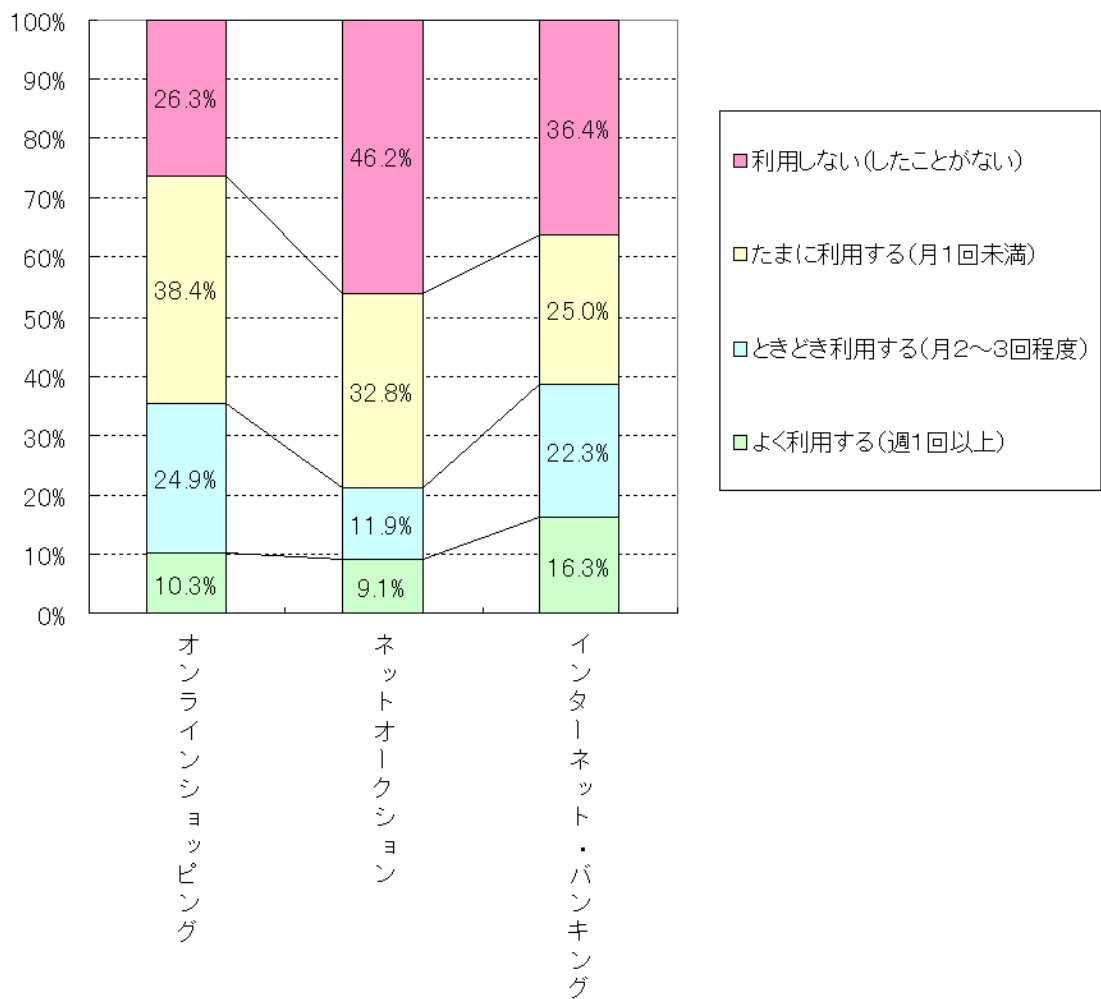


| | 全体 | 利用する | 利用しない |
|----|--------|-------|-------|
| 全体 | 1083 | 807 | 276 |
| | 100.0% | 74.5% | 25.5% |
| 男性 | 577 | 437 | 140 |
| | 100.0% | 75.7% | 24.3% |
| 女性 | 506 | 370 | 136 |
| | 100.0% | 73.1% | 26.9% |

Ⅲ－2. 単純集計

問1 「オンラインショッピング（有料のゲームや音楽のダウンロードも含む）」 「ネットオークション」「インターネット・バンキング」の合計利用頻度はどれくらいですか。

n=1083



(1) オンラインショッピング

| 利用頻度 | 人数 | 割合 |
|----------------------|------|--------|
| 1 よく利用する (週1回以上) | 1083 | 100.0% |
| 2 ときどき利用する (月2~3回程度) | 177 | 16.3% |
| 3 たまに利用する (月1回未満) | 241 | 22.3% |
| 4 利用しない (したことがない) | 271 | 25.0% |
| 4 利用しない (したことがない) | 394 | 36.4% |

(2) ネットオークション

| 利用頻度 | 人数 | 割合 |
|----------------------|------|--------|
| 1 よく利用する (週1回以上) | 1083 | 100.0% |
| 2 ときどき利用する (月2~3回程度) | 99 | 9.1% |
| 3 たまに利用する (月1回未満) | 129 | 11.9% |
| 4 利用しない (したことがない) | 355 | 32.8% |
| 4 利用しない (したことがない) | 500 | 46.2% |

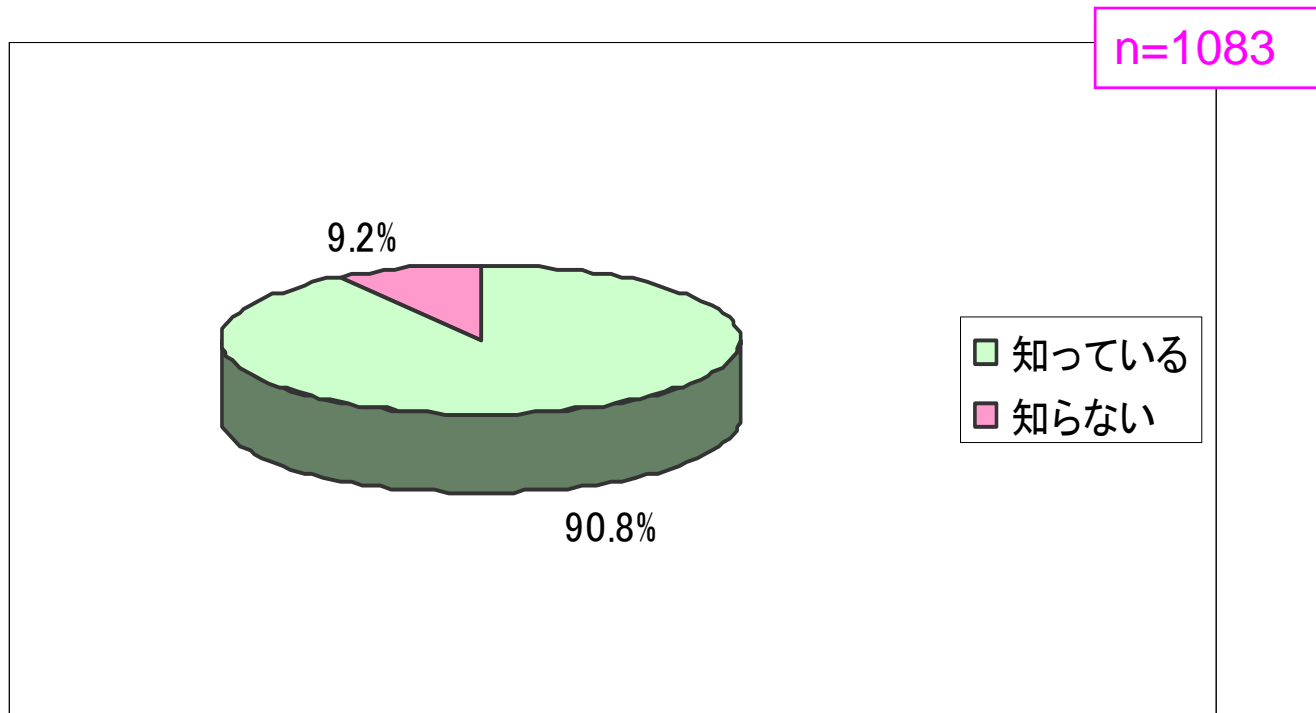
(3) インターネット・バンキング

| 利用頻度 | 人数 | 割合 |
|----------------------|------|--------|
| 1 よく利用する (週1回以上) | 1083 | 100.0% |
| 2 ときどき利用する (月2~3回程度) | 112 | 10.3% |
| 3 たまに利用する (月1回未満) | 270 | 24.9% |
| 4 利用しない (したことがない) | 416 | 38.4% |
| 4 利用しない (したことがない) | 285 | 26.3% |

メールやホームページにおいて、クリックする前に利用料金・利用規約等について明確な説明がない、又は事実と異なる説明によりクリックを促し、リンク先において即座に「契約完了」や「料金請求」といった内容を表示させるなどして金銭を振り込ませようとする詐欺の手口があります。恐怖心を煽るために、IPアドレス、メールアドレス、携帯電話の識別番号等を表示させるケースも見られます。リンク先において即座に「契約完了」や「料金請求」といった内容を表示させるなどして金銭を振り込ませようとする詐欺の手口があります。恐怖心を煽るために、IPアドレス、メールアドレス、携帯電話の識別番号等を表示させるケースも見られます。

問2このような不正請求（いわゆるワンクリック詐欺）の手口があることを知っていますか。

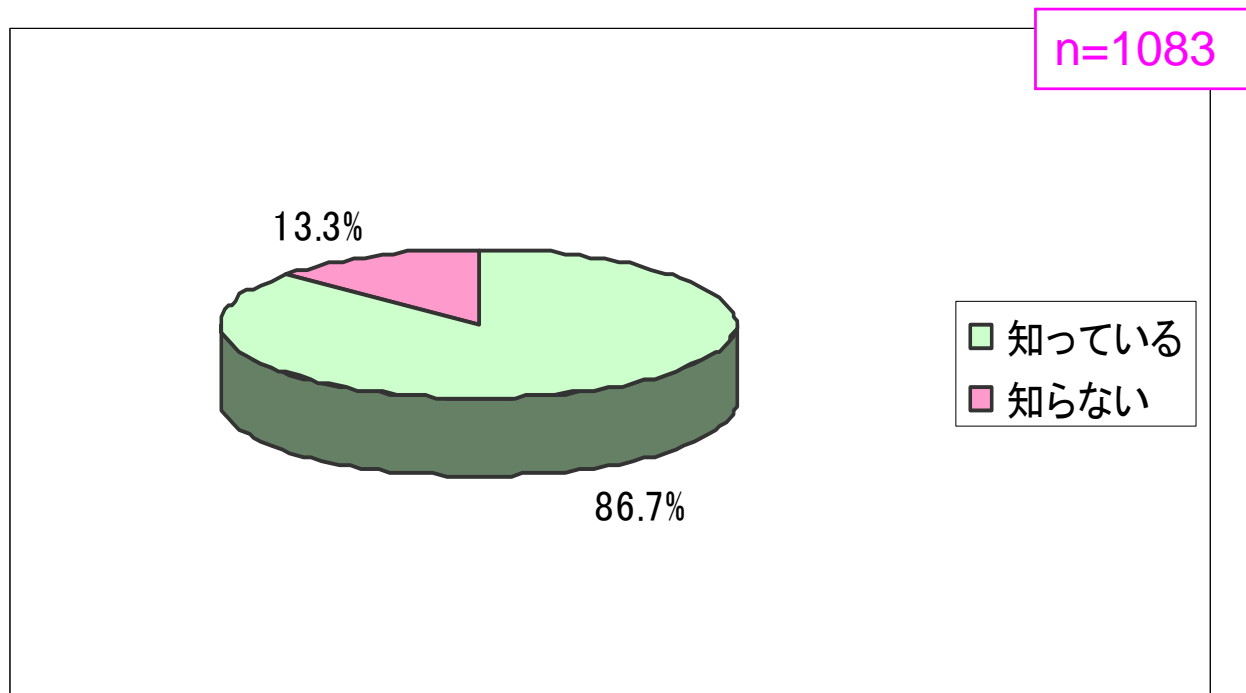
「知っている」が多くを占め、90.8%であった。一方、「知らない」は9.2%という結果となった。



| | 1083 | 100.0% |
|---------|------|--------|
| 1 知っている | 983 | 90.8% |
| 2 知らない | 100 | 9.2% |

問3 「フィッシング詐欺」という言葉を知っていますか。

「知っている」が多くを占め、86.7%であった。一方、「知らない」は13.3%という結果となった。

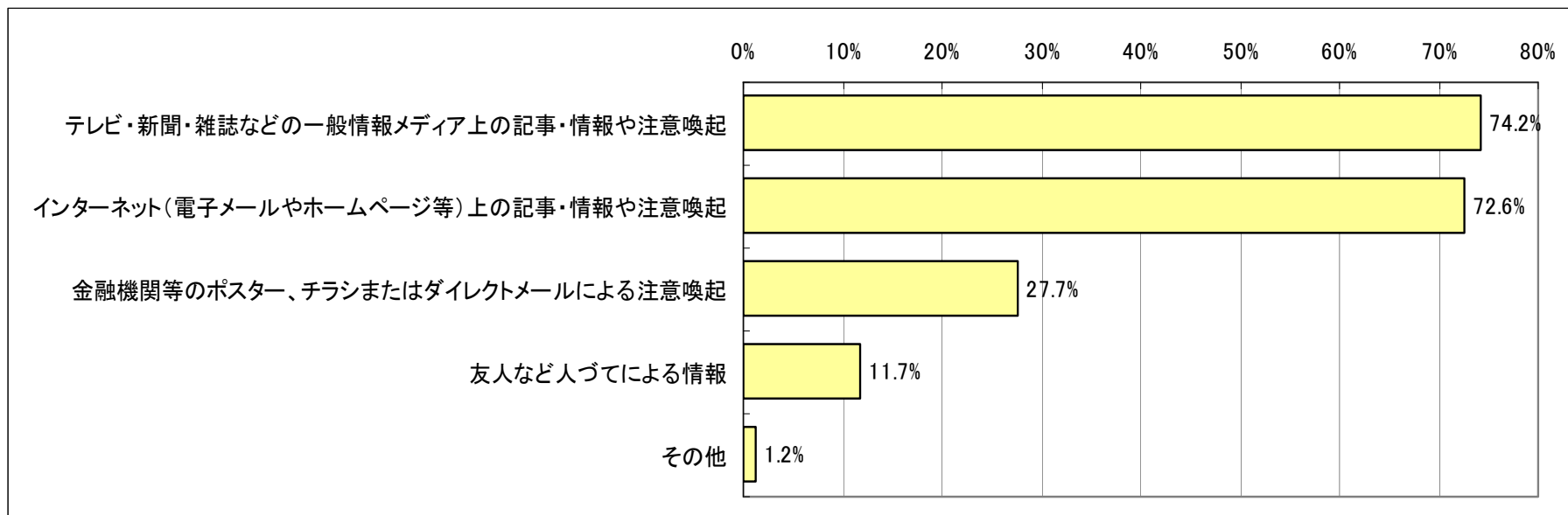


| | 1083 | 100.0% |
|---------|------|--------|
| 1 知っている | 939 | 86.7% |
| 2 知らない | 144 | 13.3% |

問4「フィッシング詐欺」という言葉を知っている方にお伺いしました。どこで知りましたか。(いくつでも) ※複数回答

「テレビ・新聞・雑誌などの一般情報メディア上の記事・情報や注意喚起」が最も多く、74.2%であった。ついで、「インターネット(電子メールやホームページ等)上の記事・情報や注意喚起」が72.6%と続く。

n=939

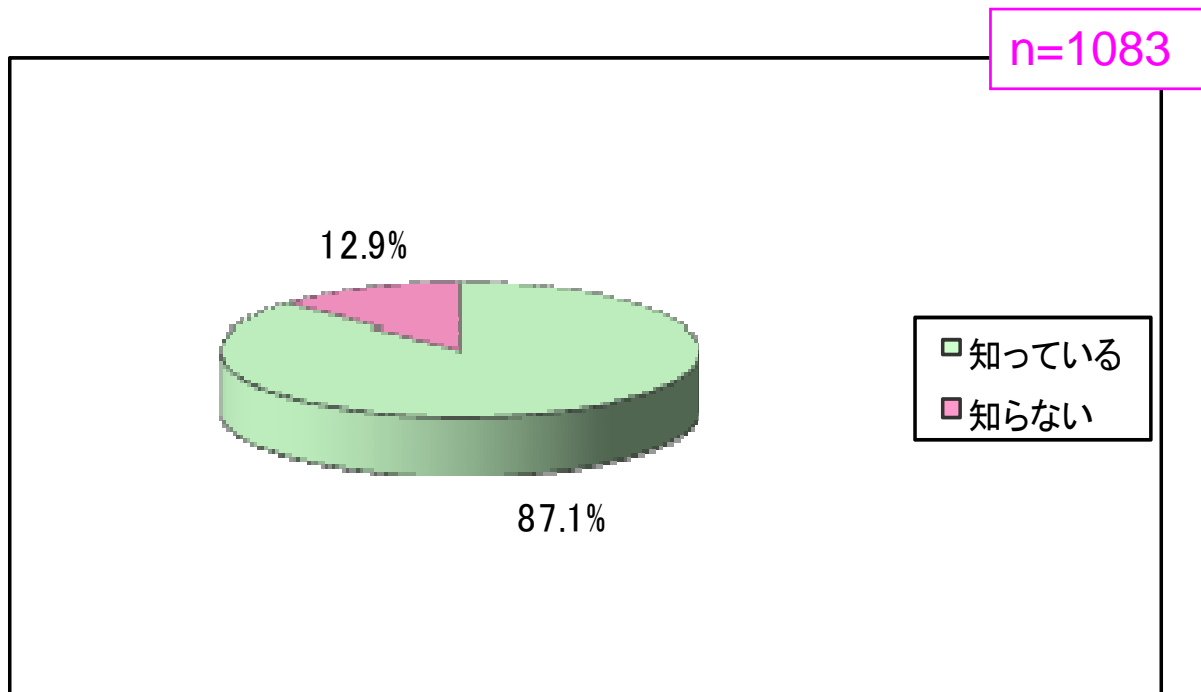


| | 939 | ↓ MAX100.0% |
|--------------------------------------|-----|-------------|
| 1 テレビ・新聞・雑誌などの一般情報メディア上の記事・情報や注意喚起 | 697 | 74.2% |
| 2 インターネット(電子メールやホームページ等)上の記事・情報や注意喚起 | 682 | 72.6% |
| 3 金融機関等のポスター、チラシまたはダイレクトメールによる注意喚起 | 260 | 27.7% |
| 4 友人など人づてによる情報 | 110 | 11.7% |
| 5 その他 | 11 | 1.2% |

インターネットサービスを行っているクレジットカード会社や銀行などの金融機関、ネットオークション事業者などを装った電子メールを送り、氏名、銀行口座番号、クレジットカード番号、ログインID、パスワードなどの個人情報を詐取する行為をフィッシング(Phishing)と言います。電子メールのリンクから偽Webサイトに誘導し、そこで個人情報を入力させる手口が一般的に使われています。

問5このような手口があることを知っていますか。

「知っている」が多くを占め、87.1%であった。一方、「知らない」は12.9%という結果となった。

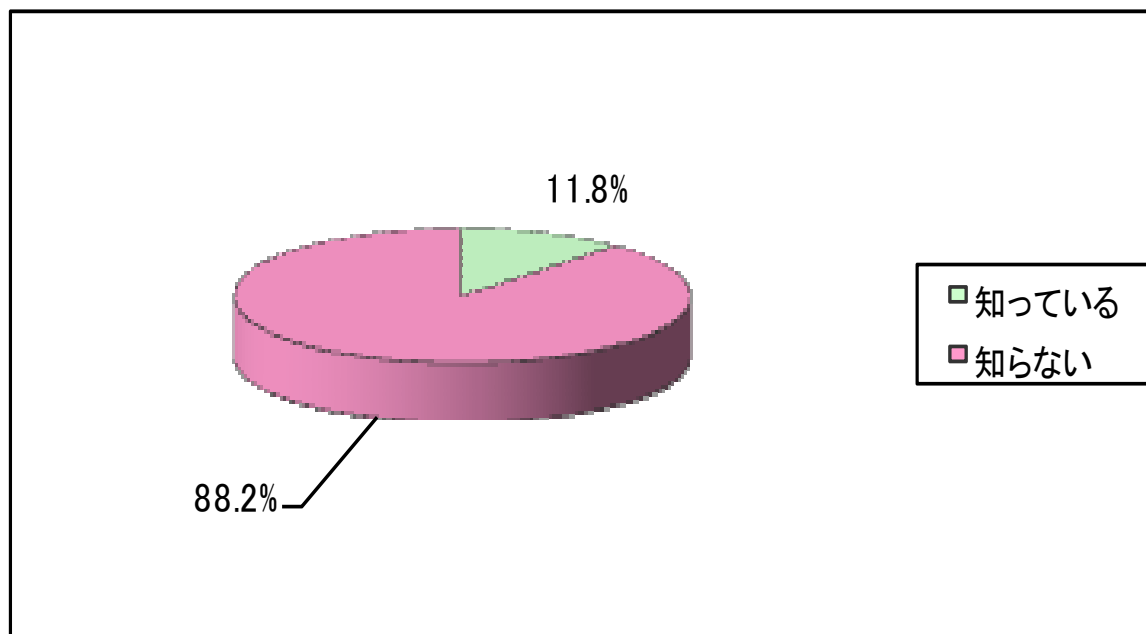


| | 1083 | 100.0% |
|---------|------|--------|
| 1 知っている | 943 | 87.1% |
| 2 知らない | 140 | 12.9% |

問6『フィッシング対策協議会』という団体の存在を知っていますか。

「知らない」が多くを占め、88.2%であった。一方、「知っている」は11.8%という結果となった。

n=1083

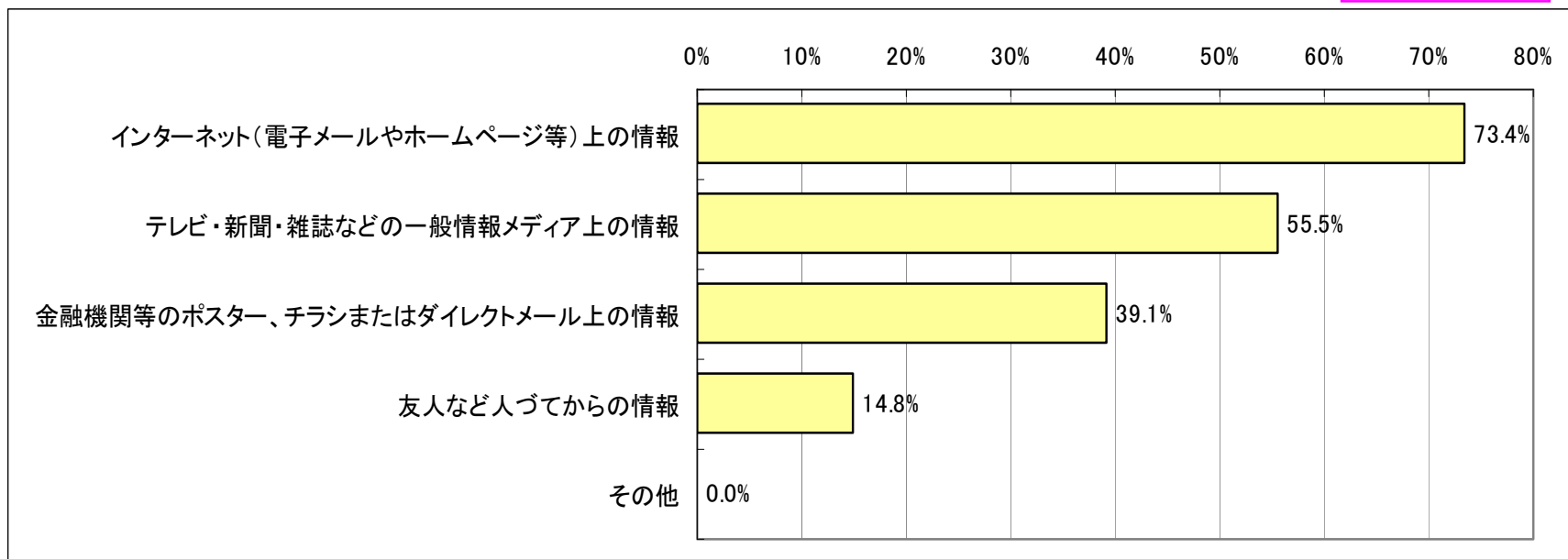


| | 1083 | 100.0% |
|---------|------|--------|
| 1 知らない | 955 | 88.2% |
| 2 知っている | 128 | 11.8% |

問7「フィッシング対策協議会」を知っている方にお伺いしました。どこで知りましたか。(いくつでも) ※複数回答

「インターネット(電子メールやホームページ等)上の情報」が最も多く、73.4%であった。ついで、「テレビ・新聞・雑誌などの一般情報メディア上の情報」が55.5%と続く。

n=128



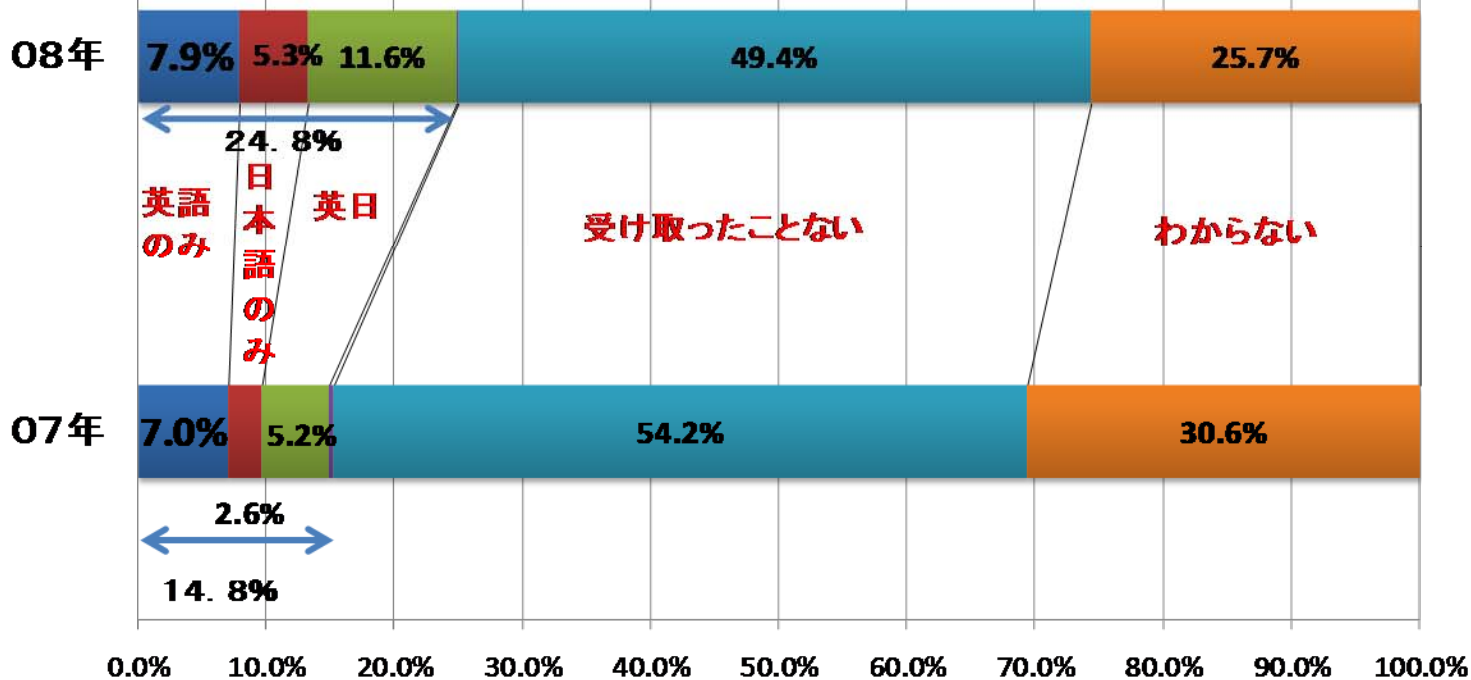
| | 128 | ↓ MAX100.0% |
|---------------------------------|-----|-------------|
| 1 インターネット(電子メールやホームページ等)上の情報 | 94 | 73.4% |
| 2 テレビ・新聞・雑誌などの一般情報メディア上の情報 | 71 | 55.5% |
| 3 金融機関等のポスター、チラシまたはダイレクトメール上の情報 | 50 | 39.1% |
| 4 友人など人づてからの情報 | 19 | 14.8% |
| 5 その他 | 0 | 0.0% |

問8パソコンにてフィッシングメールと思われるものを受け取ったことがありますか。

前年調査に比べフィッシングメール受信者が10%増加した。

- 英語のメールのみ受け取ったことがある
- 日本語のメールのみ受け取ったことがある
- 英語、日本語いずれのメールも受け取ったことがある
- 日本語、英語以外のメールを受け取ったことがある
- 受け取ったことはない
- わからない

n=1083

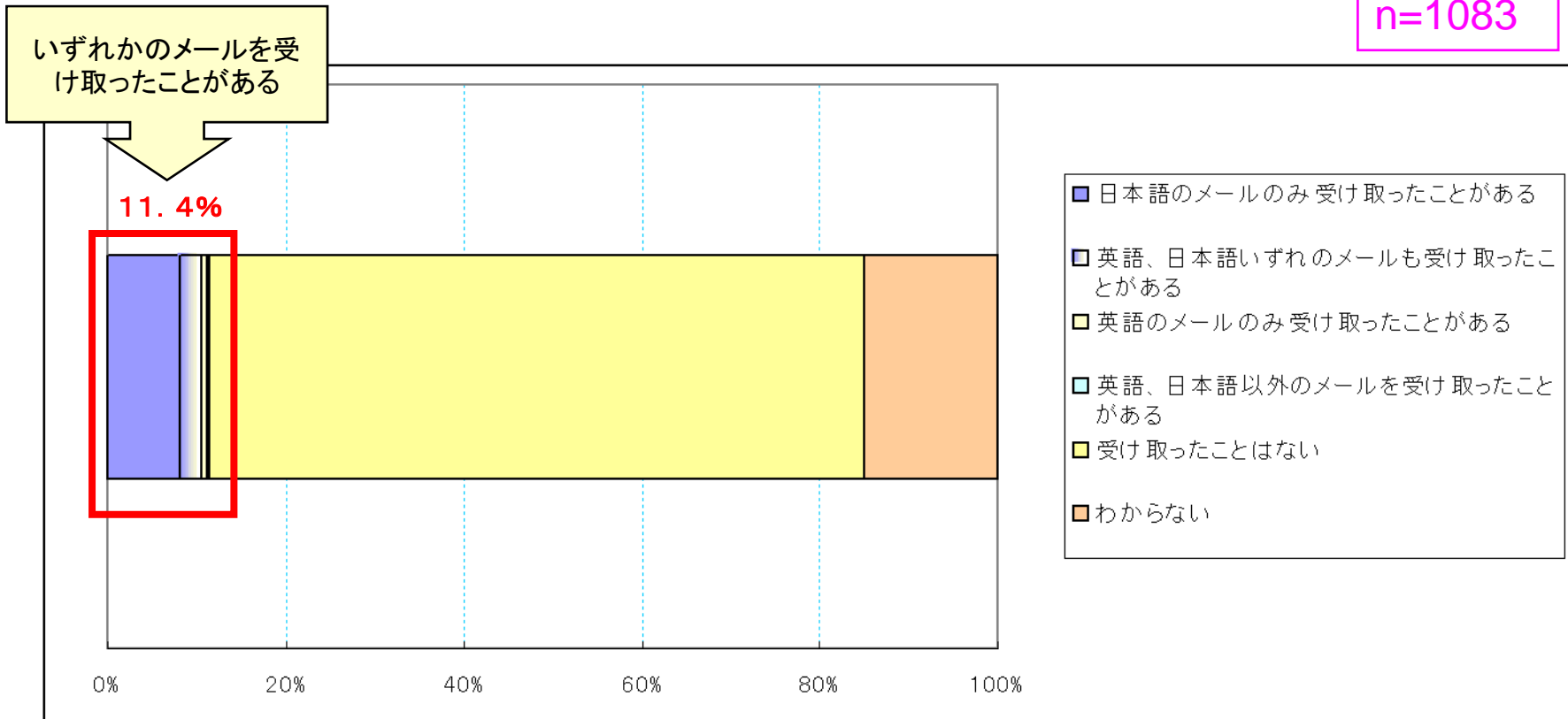


| | 1083 | 100.0% |
|----------------------------|------|--------|
| 1 受け取ったことはない | 535 | 49.4% |
| 2 わからない | 278 | 25.7% |
| 3 英語、日本語いずれのメールも受け取ったことがある | 126 | 11.6% |
| 4 英語のメールのみ受け取ったことがある | 86 | 7.9% |
| 5 日本語のメールのみ受け取ったことがある | 57 | 5.3% |
| 6 英語、日本語以外のメールを受け取ったことがある | 1 | 0.1% |

問9携帯電話・PHSにてフィッシングメールと思われるものを受け取ったことがありますか。

「受け取ったことはない」が最も多く、73.5%であった。ついで、「わからない」が15.1%と続く。

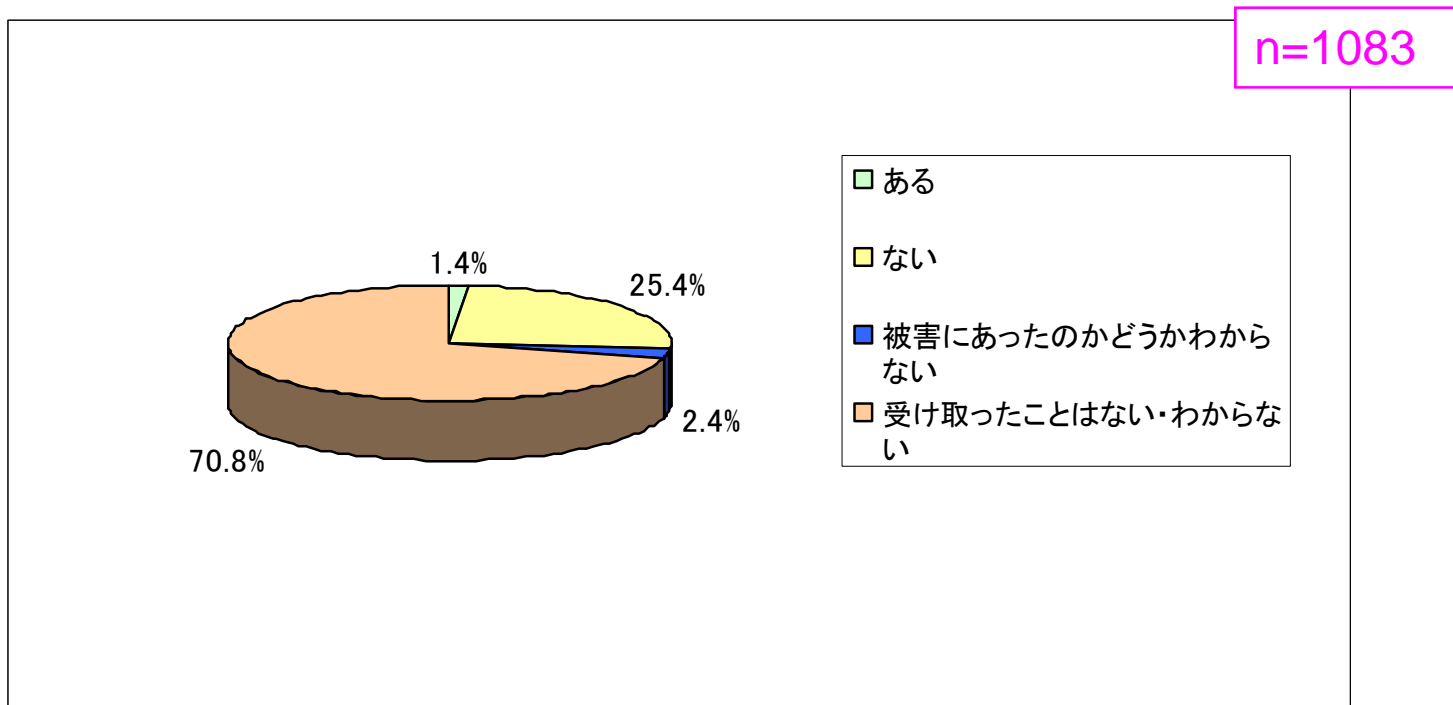
n=1083



| | 1083 | 100.0% |
|----------------------------|------|--------|
| 1 受け取ったことはない | 796 | 73.5% |
| 2 わからない | 164 | 15.1% |
| 3 日本語のメールのみ受け取ったことがある | 87 | 8.0% |
| 4 英語、日本語いずれのメールも受け取ったことがある | 27 | 2.5% |
| 5 英語のメールのみ受け取ったことがある | 6 | 0.6% |
| 6 英語、日本語以外のメールを受け取ったことがある | 3 | 0.3% |

問10フィッシングの被害（金銭的な被害でなくともログインID等を詐取されただけの場合も含む）にあったことがありますか。

「ある」との回答が全体の1.4%であった。
「わからない」が最も多く、70.8%であった。

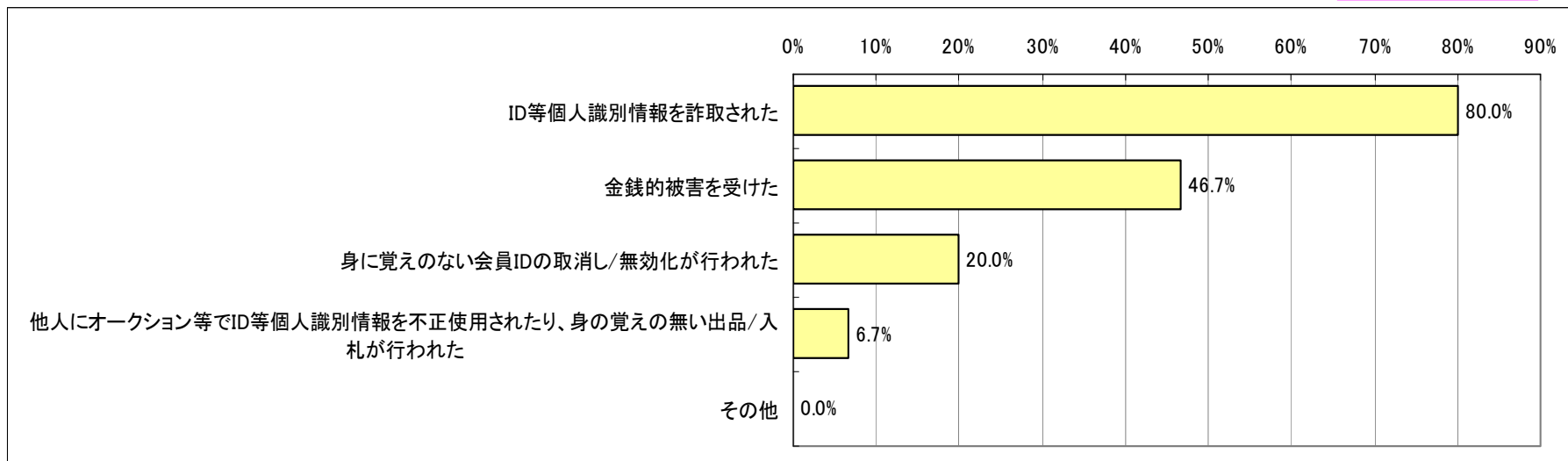


| | | 1083 | 100.0% |
|---|------------------|------|--------|
| 1 | ある | 15 | 1.4% |
| 2 | ない | 275 | 25.4% |
| 3 | 被害にあったのかどうかわからない | 26 | 2.4% |
| 4 | 受け取ったことはない・わからない | 767 | 70.8% |

問11 「フィッシングの被害に合ったことがある」と答えた方に伺いました。どのような被害でしたか。（いくつでも） ※複数回答

「ID等個人情報を詐取された」が一番多く80%を占め、「金銭的被害を受けた」が46.7%と続く。

n=15

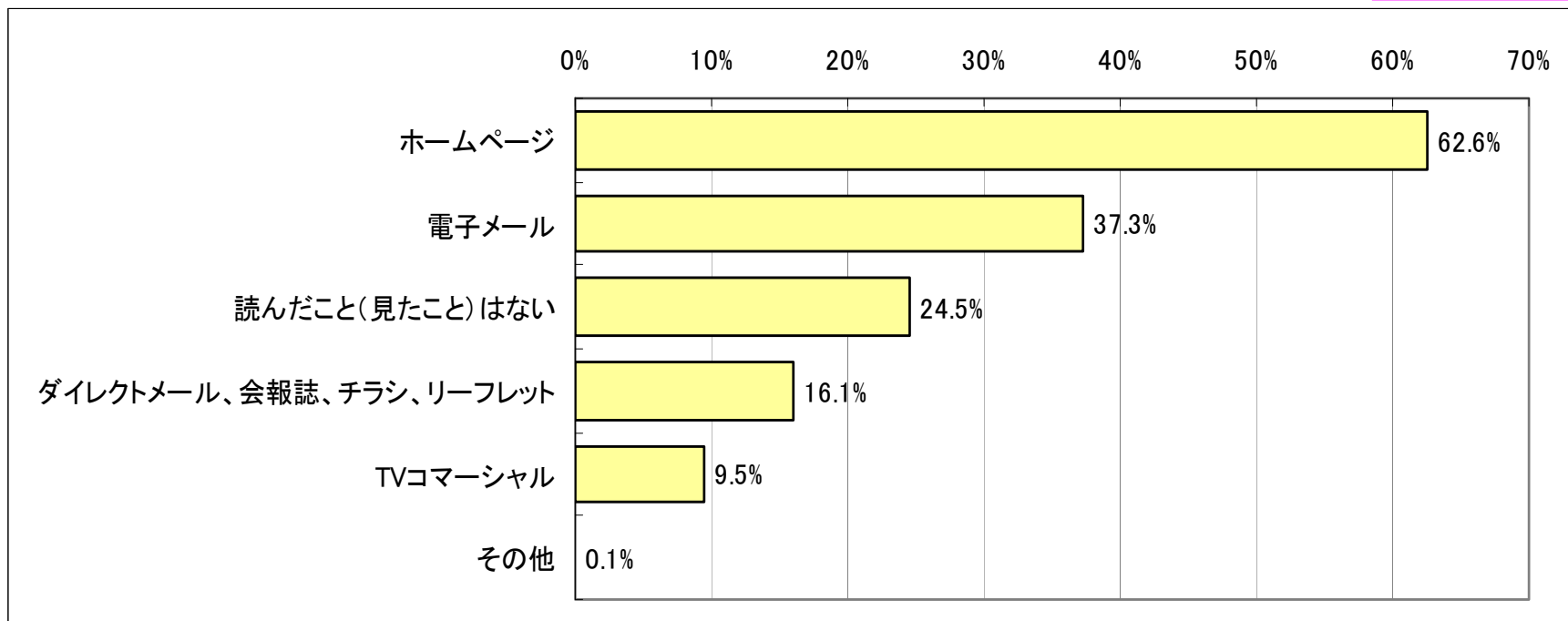


| | 15 | ↓ MAX100.0% |
|---|----|-------------|
| 1 ID等個人識別情報を詐取された | 12 | 80.0% |
| 2 金銭的被害を受けた | 7 | 46.7% |
| 3 身に覚えのない会員IDの取消し/無効化が行われた | 3 | 20.0% |
| 4 他人にオークション等でID等個人識別情報を不正使用されたり、身の覚えのない出品/入札が行われた | 1 | 6.7% |
| 5 その他 | 0 | 0.0% |

問12クレジットカード会社、インターネットサービスを行う銀行などの金融機関、ネットオークション事業者等が行っている、情報セキュリティに関する注意喚起を読んだこと（見たこと）がありますか。ある場合はその媒体は何でしたか。（いくつでも）※複数回答

「ホームページ」が最も多く、62.6%であった。ついで、「電子メール」が37.3%と続く。

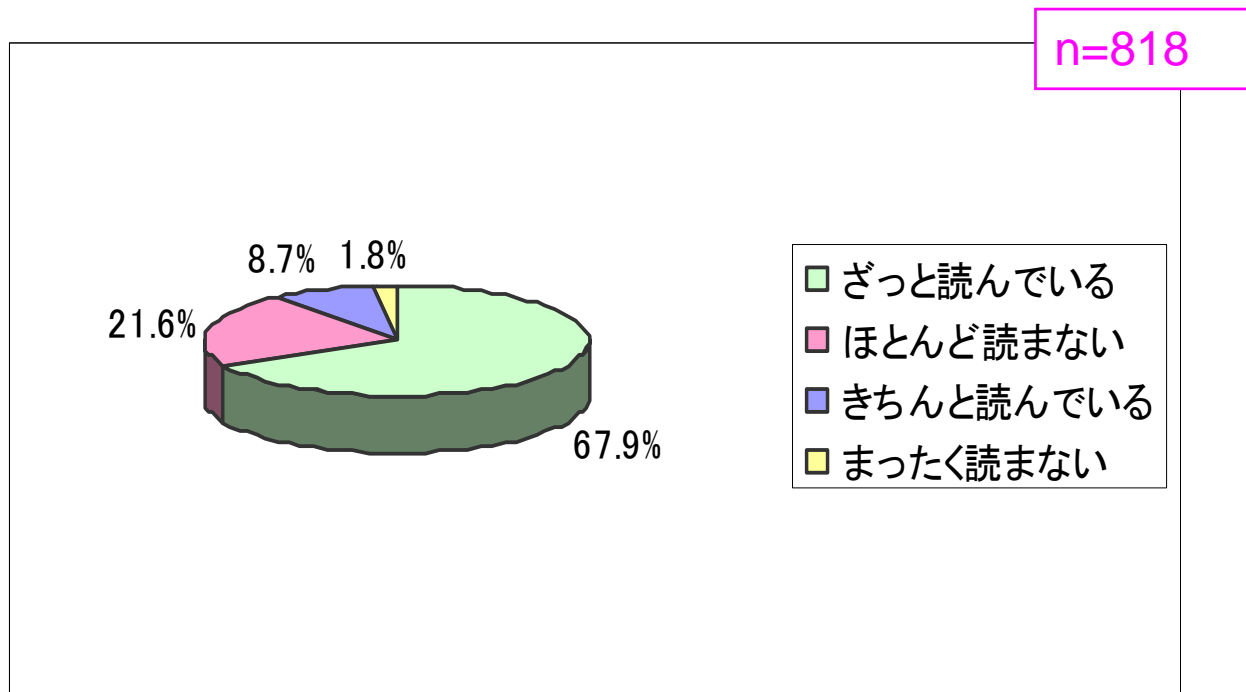
n=1083



| | 1083 | ↓ MAX100.0% |
|---------------------------|------|-------------|
| 1 ホームページ | 678 | 62.6% |
| 2 電子メール | 404 | 37.3% |
| 3 読んだこと（見たこと）はない | 265 | 24.5% |
| 4 ダイレクトメール、会報誌、チラシ、リーフレット | 174 | 16.1% |
| 5 TVコマーシャル | 103 | 9.5% |
| 6 その他 | 1 | 0.1% |

問13前問（問12）で読んだこと（見たこと）があると答えた方に伺いました。クレジットカード会社、インターネットサービスを行う銀行などの金融機関、ネットオークション事業者等のホームページの情報セキュリティに関する記事や注意喚起等を読んでいますか。

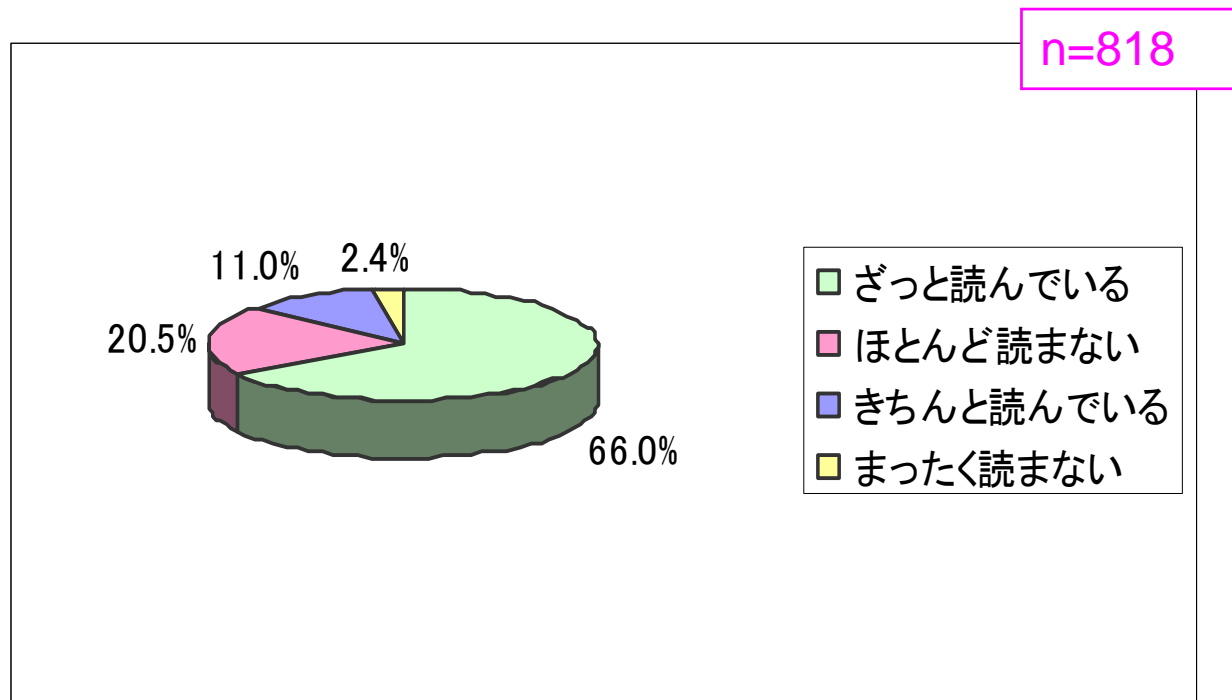
「ざっと読んでいる」が最も多く、67.9%であった。ついで、「ほとんど読まない」が21.6%と続く。



| | 818 | 100.0% |
|-------------|-----|--------|
| 1 ざっと読んでいる | 555 | 67.9% |
| 2 ほとんど読まない | 177 | 21.6% |
| 3 きちんと読んでいる | 71 | 8.7% |
| 4 まったく読まない | 15 | 1.8% |

問14 問12で読んだこと（見たこと）があると答えた方に伺いました。インターネットサービスを行う銀行などの金融機関、ネットオークション事業者等から送付される電子メールの注意喚起する記事を読んでいますか。

「ざっと読んでいる」が最も多く、66.0%であった。ついで、「ほとんど読まない」が20.5%と続く。

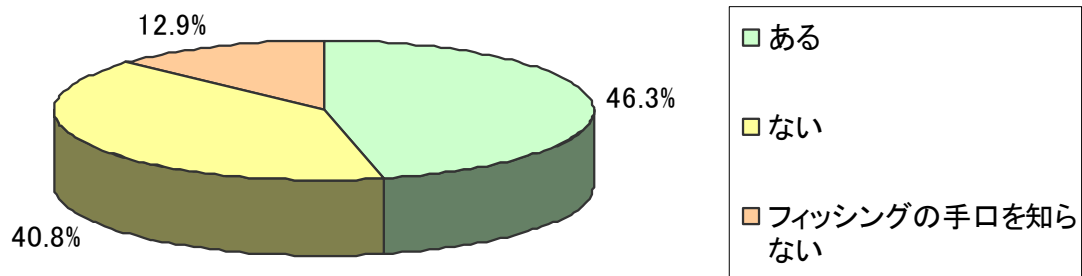


| | 818 | 100.0% |
|-------------|-----|--------|
| 1 ざっと読んでいる | 540 | 66.0% |
| 2 ほとんど読まない | 168 | 20.5% |
| 3 きちんと読んでいる | 90 | 11.0% |
| 4 まったく読まない | 20 | 2.4% |

問15フィッシング対策として普段気をつけていることはありますか。

「ある」が多くを占め、53.1%であった。一方、「ない」は46.9%という結果となった。

n=1083

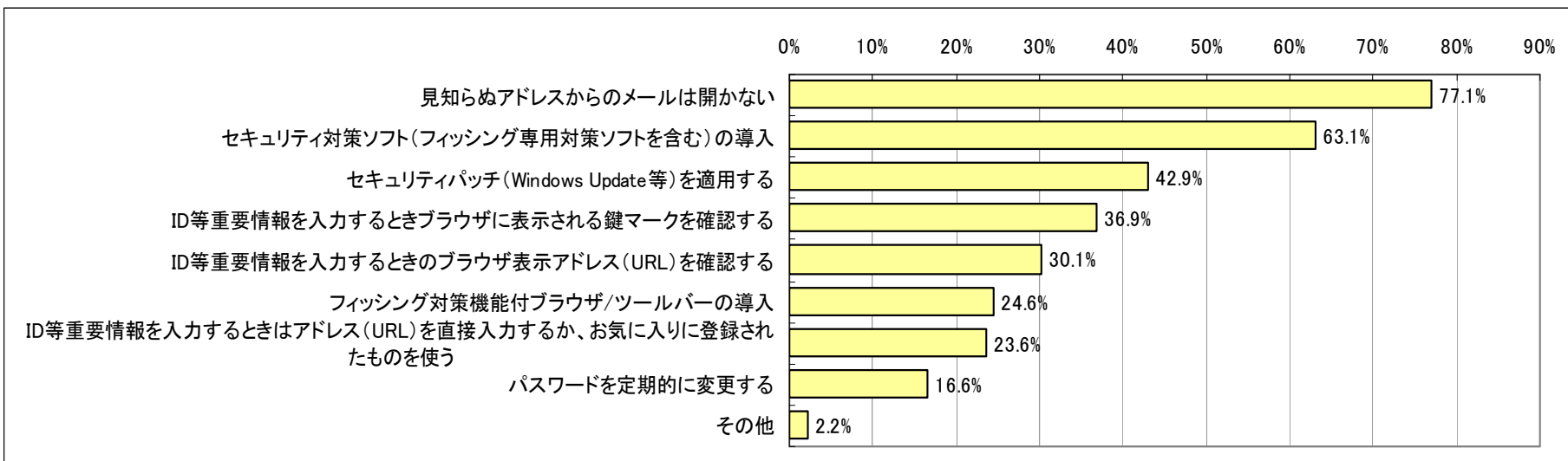


| | | | |
|---|----------------|------|--------|
| | | 1083 | 100.0% |
| 1 | ある | 501 | 46.3% |
| 2 | ない | 442 | 40.8% |
| 3 | フィッシングの手口を知らない | 140 | 12.93% |

問16 「フィッシングの手口を知っている」方の中で「対策として普段気をつけていることがある」と答えた方に伺いました。具体的にどのような対策を行っていますか。(いくつでも) ※複数回答

「見知らぬアドレスからのメールは開かない」が最も多く、77.1%であった。ついで、「セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入」が63.1%と続く。

n=501

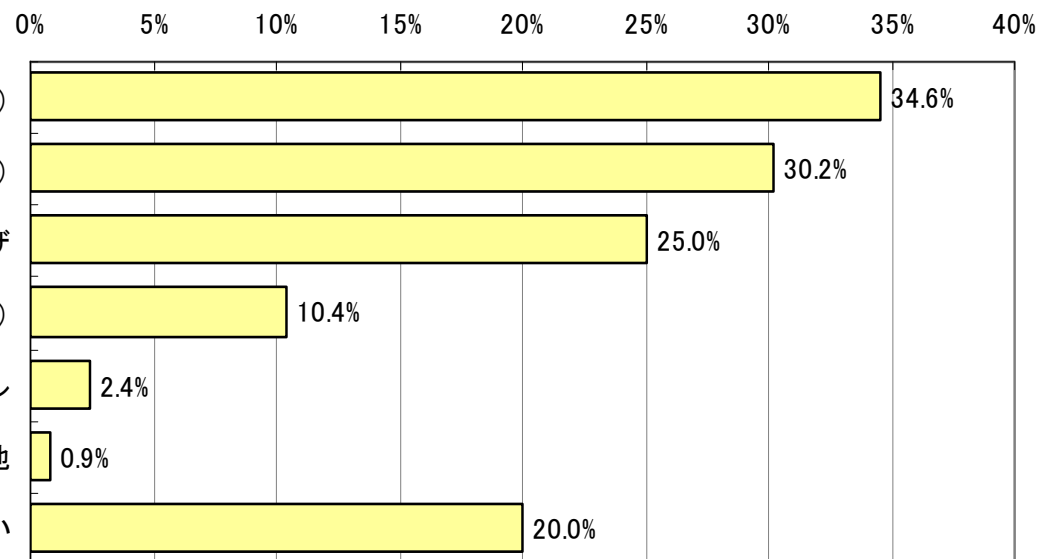


| | 501 | ↓ MAX100.0% |
|---|-----|-------------|
| 1 見知らぬアドレスからのメールは開かない | 386 | 77.1% |
| 2 セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入 | 316 | 63.1% |
| 3 セキュリティパッチ(Windows Update等)を適用する | 215 | 42.9% |
| 4 ID等重要情報を入力するときブラウザに表示される鍵マークを確認する | 185 | 36.9% |
| 5 ID等重要情報を入力するときのブラウザ表示アドレス(URL)を確認する | 151 | 30.1% |
| 6 フィッシング対策機能付ブラウザ/ツールバーの導入 | 123 | 24.6% |
| 7 ID等重要情報を入力するときはアドレス(URL)を直接入力するか、お気に入りに登録されたものを使う | 118 | 23.6% |
| 8 パスワードを定期的に変更する | 83 | 16.6% |
| 9 その他 | 11 | 2.2% |

問17 「フィッシングの手口を知っている」と答えた方に伺いました。次のツールを使用していますか。使用しているものを選んでください。（いくつでも） ※複数回答

「セキュリティソフト(フィッシング対策機能付き)」が最も多く、34.6%であった。ついで、「セキュリティソフト(フィッシング対策機能があるか分からない)」が30.2%と続く。

n=943

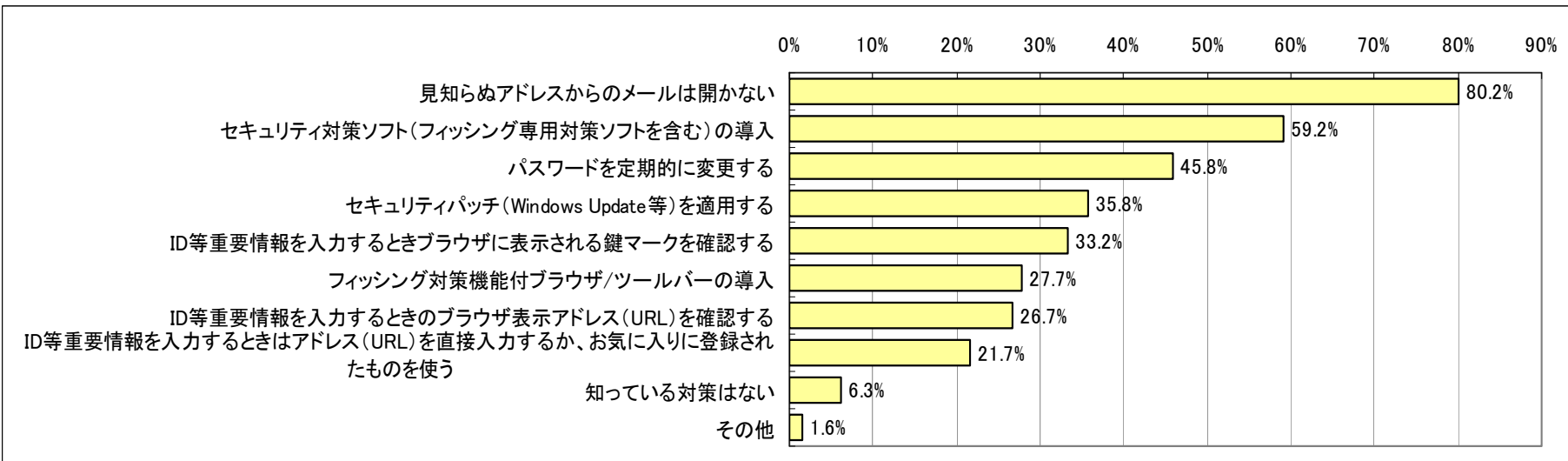


| | 943 | ↓ MAX100.0% |
|-----------------------------------|-----|-------------|
| 1 セキュリティソフト (フィッシング対策機能付き) | 326 | 34.6% |
| 2 セキュリティソフト (フィッシング対策機能があるか分からない) | 285 | 30.2% |
| 3 フィッシング対策機能がついているブラウザ | 236 | 25.0% |
| 4 セキュリティソフト (フィッシング対策機能なし) | 98 | 10.4% |
| 5 フィッシング対策専用ツール | 23 | 2.4% |
| 6 その他 | 8 | 0.9% |
| 7 ツールは使用していない | 189 | 20.0% |

問18フィッシング被害にあわないための対策として知っているものを選んでください。 ※複数回答

「見知らぬアドレスからのメールは開かない」が最も多く、80.2%であった。ついで、「セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入」が59.2%と続く。

n=1083

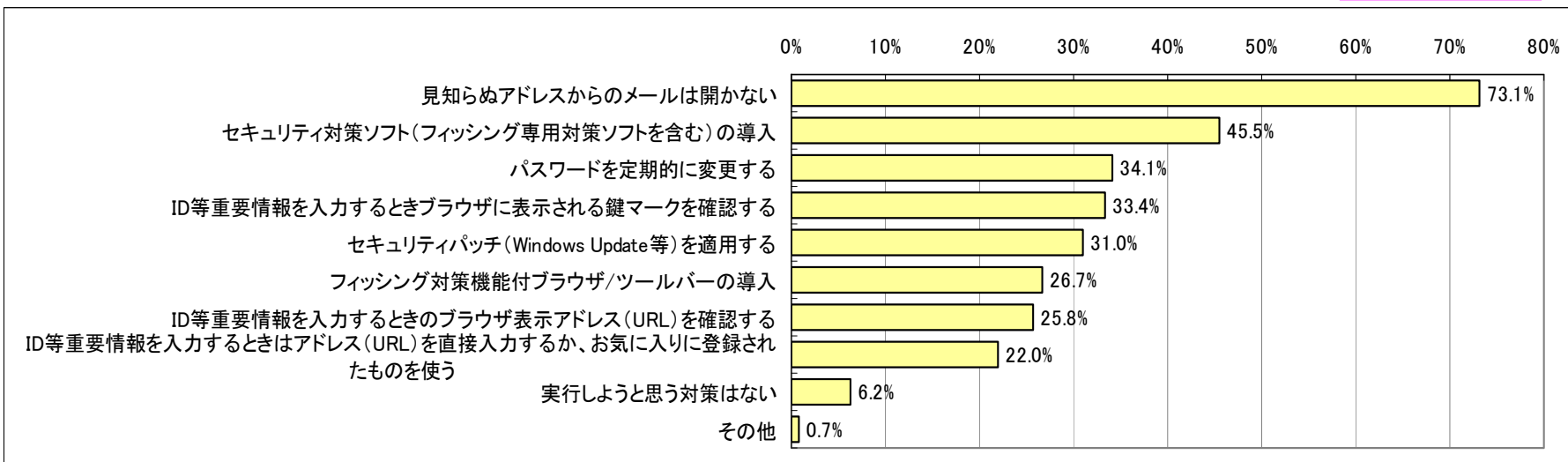


| | 1083 | ↓ MAX100.0% |
|---|------|-------------|
| 1 見知らぬアドレスからのメールは開かない | 868 | 80.2% |
| 2 セキュリティ対策ソフト (フィッシング専用対策ソフトを含む) の導入 | 641 | 59.2% |
| 3 パスワードを定期的に変更する | 496 | 45.8% |
| 4 セキュリティパッチ (Windows Update等) を適用する | 388 | 35.8% |
| 5 ID等重要情報を入力するときブラウザに表示される鍵マークを確認する | 360 | 33.2% |
| 6 フィッシング対策機能付ブラウザ/ツールバーの導入 | 300 | 27.7% |
| 7 ID等重要情報を入力するときのブラウザ表示アドレス (URL) を確認する | 289 | 26.7% |
| 8 ID等重要情報を入力ときはアドレス (URL) を直接入力するか、お気に入りの登録されたものを使う | 235 | 21.7% |
| 9 知っている対策はない | 68 | 6.3% |
| 10 その他 | 17 | 1.6% |

問19今後、フィッシング被害にあわないための対策として実行しようと思うものを選んでください。 ※複数回答

「見知らぬアドレスからのメールは開かない」が最も多く、73.1%であった。ついで、「セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入」が45.5%と続く。

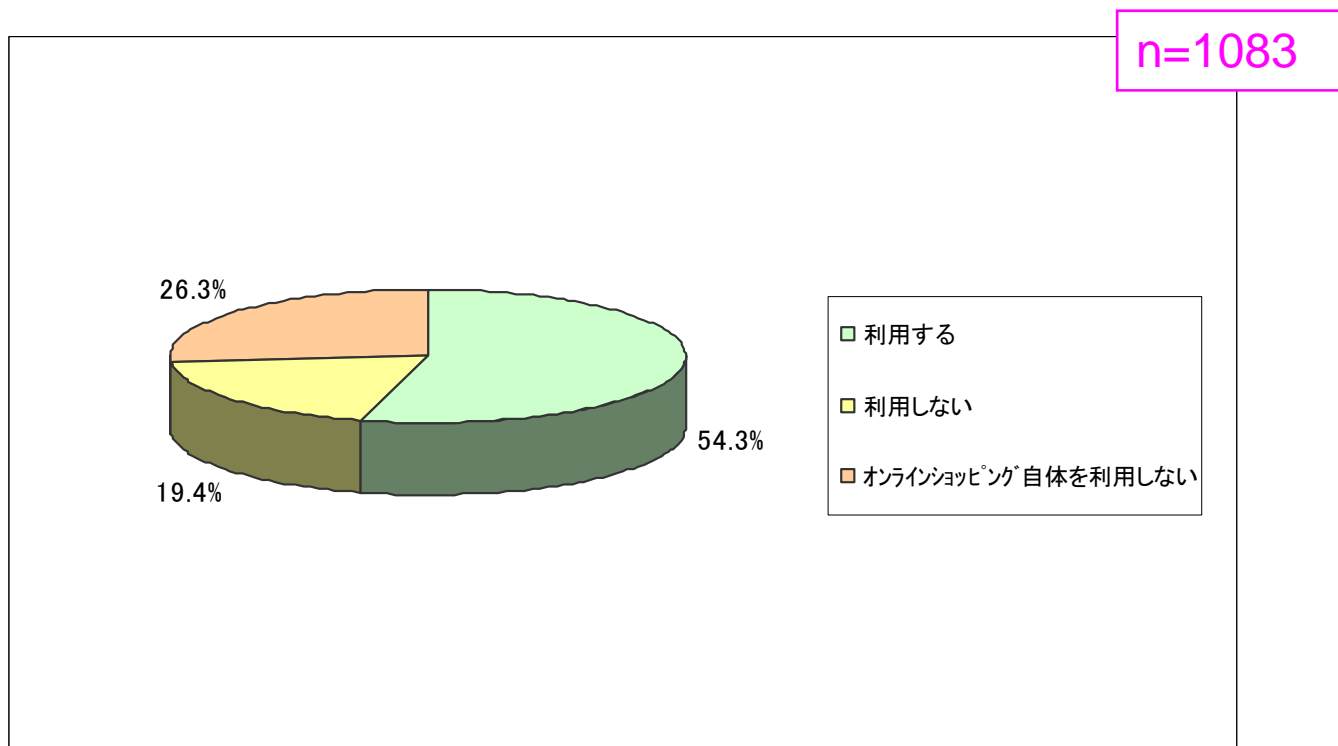
n=1083



| | 1083 | ↓ MAX100.0% |
|---|------|-------------|
| 1 見知らぬアドレスからのメールは開かない | 792 | 73.1% |
| 2 セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入 | 493 | 45.5% |
| 3 パスワードを定期的に変更する | 369 | 34.1% |
| 4 ID等重要情報を入力するときブラウザに表示される鍵マークを確認する | 362 | 33.4% |
| 5 セキュリティパッチ(Windows Update等)を適用する | 336 | 31.0% |
| 6 フィッシング対策機能付ブラウザ/ツールバーの導入 | 289 | 26.7% |
| 7 ID等重要情報を入力するときのブラウザ表示アドレス(URL)を確認する | 279 | 25.8% |
| 8 ID等重要情報を入力するときはアドレス(URL)を直接入力するか、お気に入りに登録されたものを使う | 238 | 22.0% |
| 9 実行しようと思う対策はない | 67 | 6.2% |
| 10 その他 | 8 | 0.7% |

問20オンラインショッピングの代金支払いにクレジットカードを利用しますか。

「利用する」が多くを占め、73.7%であった。一方、「利用しない」は26.3%という結果となった。

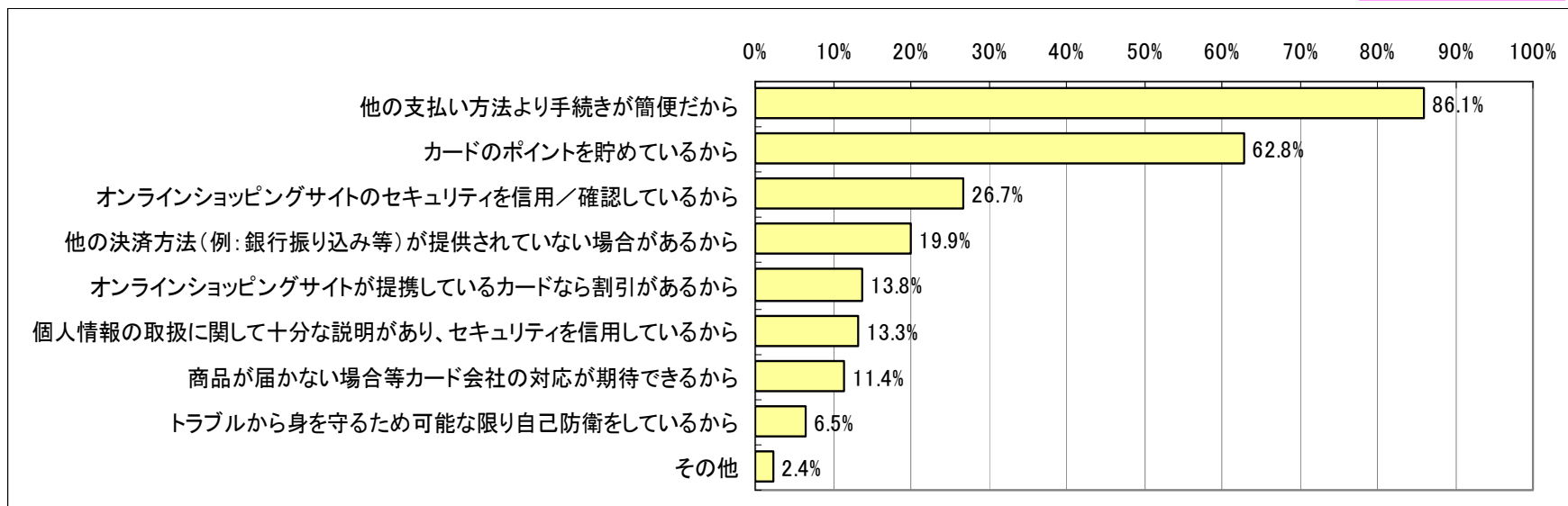


| | 1083 | 100.0% |
|-----------------------|------|--------|
| 1 利用する | 588 | 54.3% |
| 2 利用しない | 210 | 19.4% |
| 3 オンラインショッピング自体を利用しない | 285 | 26.32% |

問21オンラインショッピングでクレジットカードを利用する方に伺いました。オンラインショッピング決済でクレジットカードを利用する理由を選んでください。（いくつでも）※複数回答

「他の支払い方法より手続きが簡便だから」が最も多く、86.1%であった。ついで、「カードのポイントを貯めているから」が62.8%と続く。

n=588

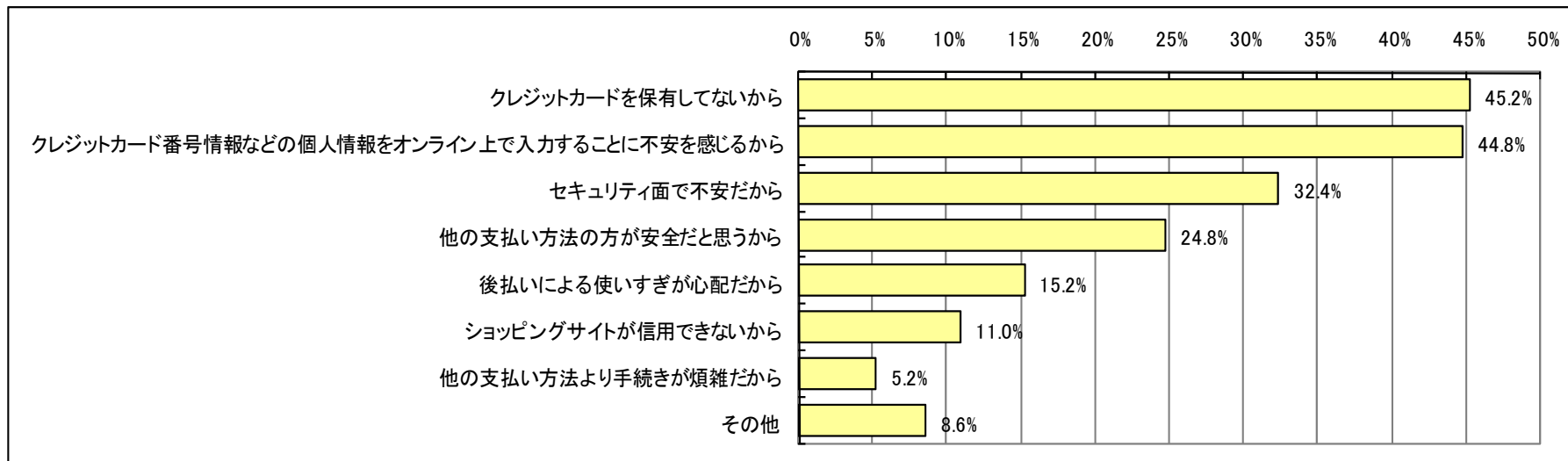


| 順位 | 理由 | 回答数 | 割合 |
|----|--------------------------------------|-----|-------------|
| 1 | 他の支払い方法より手続きが簡便だから | 588 | ↓ MAX100.0% |
| 2 | カードのポイントを貯めているから | 506 | 86.1% |
| 3 | オンラインショッピングサイトのセキュリティを信用／確認しているから | 369 | 62.8% |
| 4 | 他の決済方法（例：銀行振り込み等）が提供されていない場合があるから | 157 | 26.7% |
| 5 | 他の決済方法（例：銀行振り込み等）が提供されていない場合があるから | 117 | 19.9% |
| 6 | オンラインショッピングサイトが提携しているカードなら割引があるから | 81 | 13.8% |
| 7 | 個人情報の取扱いに関して十分な説明があり、セキュリティを信用しているから | 78 | 13.3% |
| 8 | 商品が届かない場合等カード会社の対応が期待できるから | 67 | 11.4% |
| 9 | トラブルから身を守るため可能な限り自己防衛をしているから | 38 | 6.5% |
| 10 | その他 | 14 | 2.4% |

問22オンラインショッピングでクレジットカードを利用しない方に伺いました。オンラインショッピング決済でクレジットカードを使用しない理由を選んでください。（いくつでも）※複数回答

「クレジットカードを保有していないから」が最も多く、45.2%であった。ついで、「クレジットカード番号情報などの個人情報をオンライン上で入力することに不安を感じるから」が44.8%と続く。

n=210

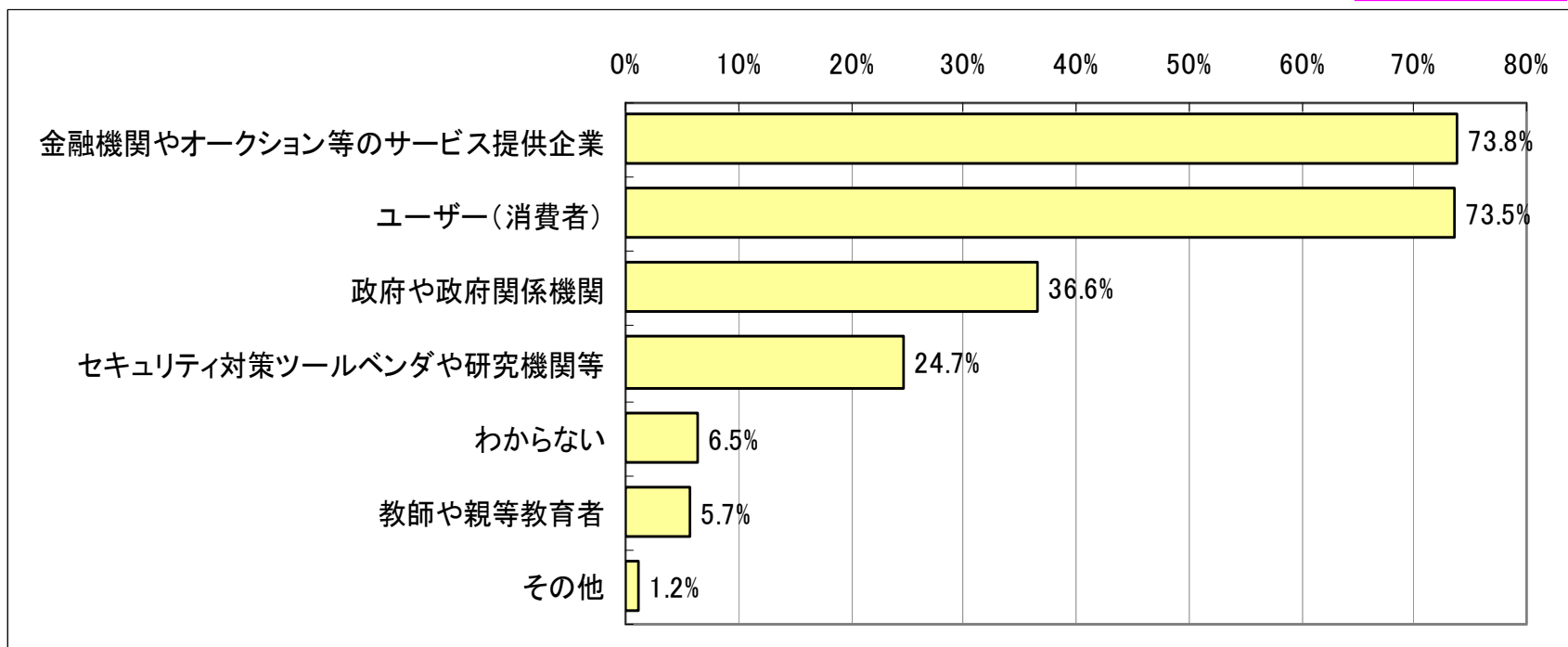


| | 210 | ↓ MAX100.0% |
|--|-----|-------------|
| 1 クレジットカードを保有していないから | 95 | 45.2% |
| 2 クレジットカード番号情報などの個人情報をオンライン上で入力することに不安を感じるから | 94 | 44.8% |
| 3 セキュリティ面で不安だから | 68 | 32.4% |
| 4 他の支払い方法の方が安全だと思うから | 52 | 24.8% |
| 5 後払いによる使いすぎが心配だから | 32 | 15.2% |
| 6 ショッピングサイトが信用できないから | 23 | 11.0% |
| 7 他の支払い方法より手続きが煩雑だから | 11 | 5.2% |
| 8 その他 | 18 | 8.6% |

問23フィッシングの被害を未然に防ぐ対策は誰が行うべきと思いますか。(いくつでも) ※複数回答

「金融機関やオークション等のサービス提供企業」が最も多く、73.8%であった。ついで、「ユーザー(消費者)」が73.5%と続く。

n=1083



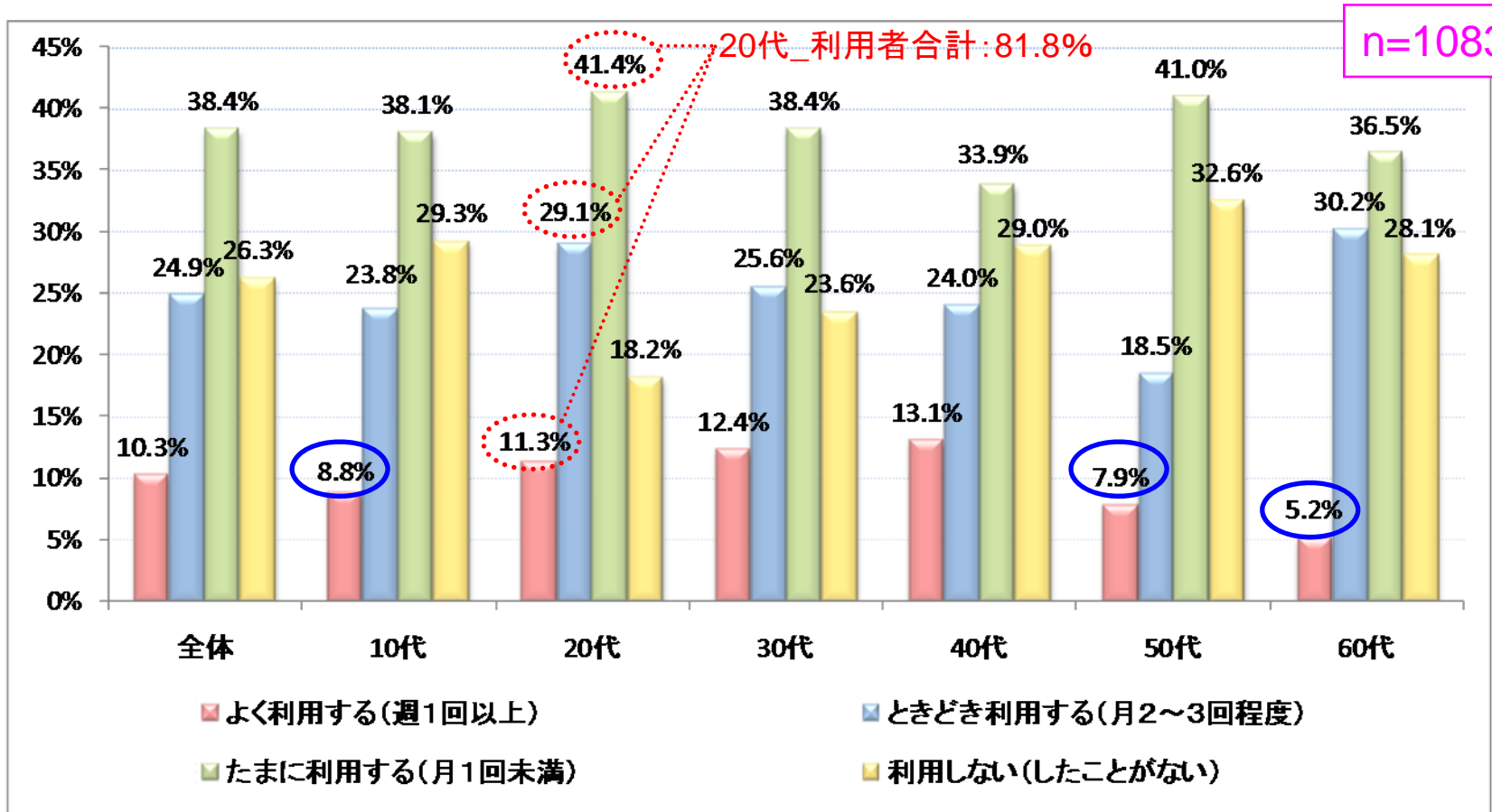
| | 1083 | ↓ MAX100.0% |
|-------------------------|------|-------------|
| 1 金融機関やオークション等のサービス提供企業 | 799 | 73.8% |
| 2 ユーザー(消費者) | 796 | 73.5% |
| 3 政府や政府関係機関 | 396 | 36.6% |
| 4 セキュリティ対策ツールベンダや研究機関等 | 267 | 24.7% |
| 5 わからない | 70 | 6.5% |
| 6 教師や親等教育者 | 62 | 5.7% |
| 7 その他 | 13 | 1.2% |

Ⅲ－3. インターネット利用状況について

【問1】オンラインショッピングの利用頻度×年代別の傾向 (SA)

- 【20代】が最も利用者の割合が高い。(「よく利用する～たまに利用する」の合計が、81.8%)
- 「よく利用する(週1回以上)」と回答した人は【10代】【50代】【60代】では10%未満となっており、少ない。

問1 オンラインショッピング(有料のゲームや音楽のダウンロードも含む)の合計利用頻度はどれくらいですか。

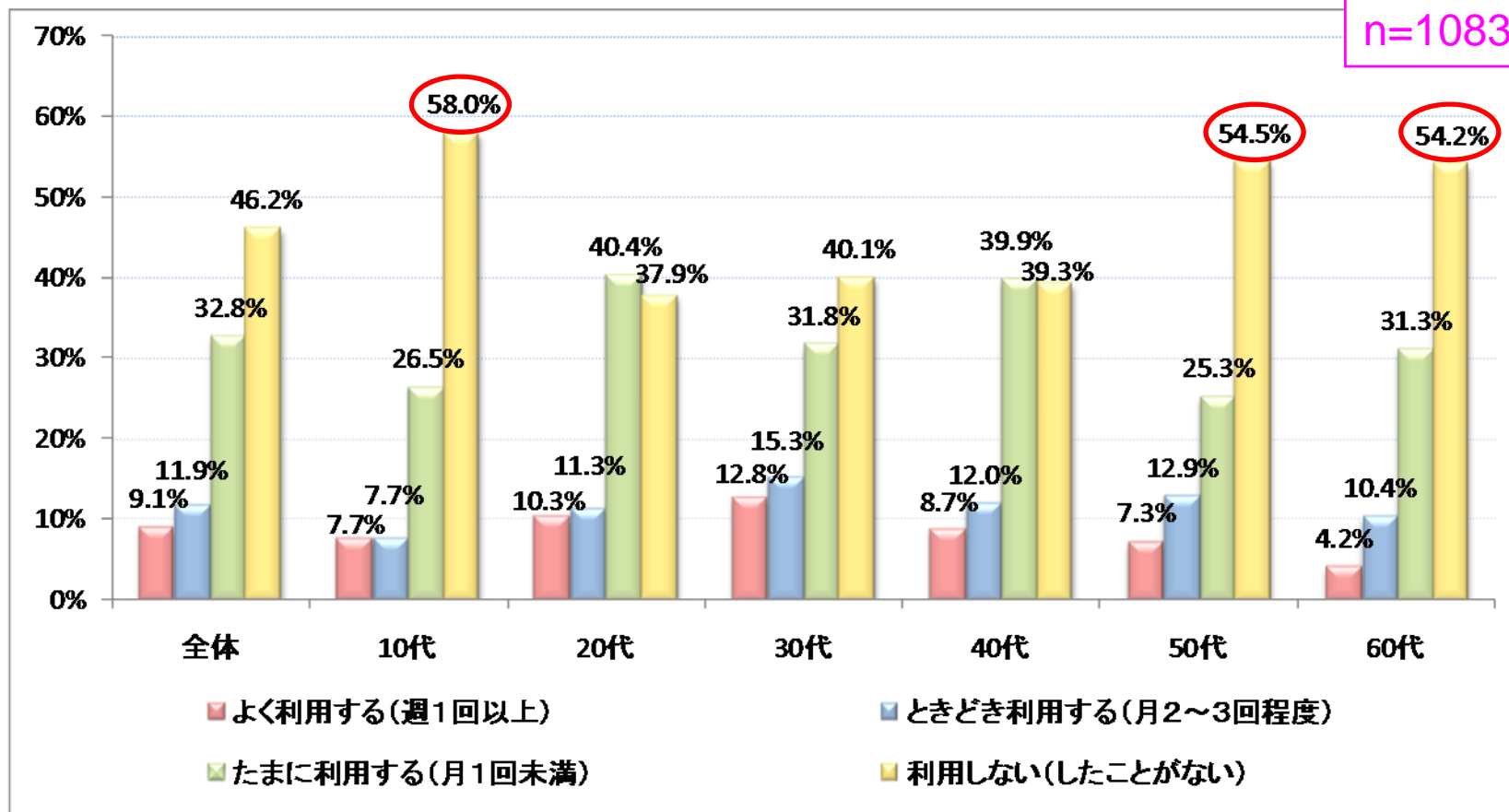


【問1】ネットオークションの利用頻度×年代別の傾向 (SA)

- 【20代】が最も利用者の割合が高い。
- 「利用しない(したことがない)」と回答した人は【10代】【50代】【60代】では50%以上になっており、多い。

問1 ネットオークション の合計利用頻度はどれくらいですか。

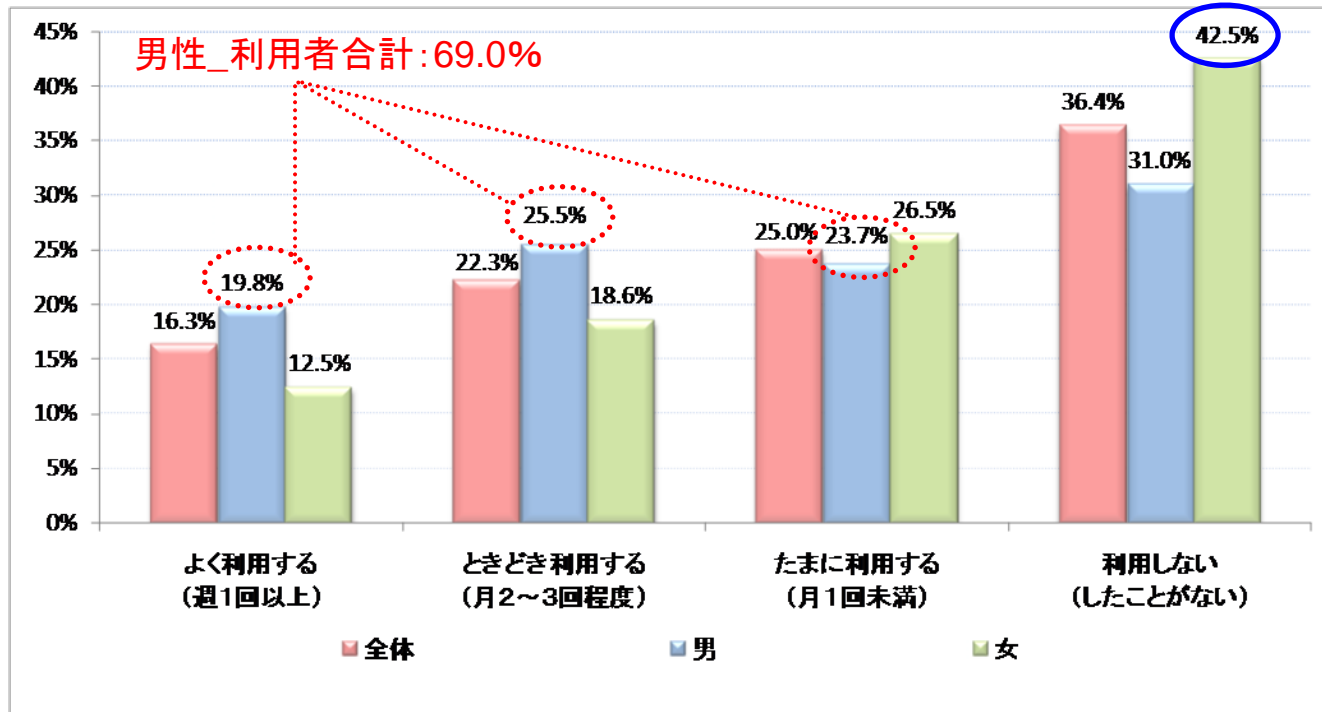
n=1083



【問1】インターネットバンキングの利用頻度×性別の傾向 (SA)

- 【男性】の方がインターネットバンキングの利用者が多く、「よく～たまに利用する」を合わせると、約7割になる。
- 【女性】は「利用しない」人が42.5%と【男性】に比べて未利用者が11.5ポイント多かった。

問1 インターネットバンキングの合計利用頻度はどれくらいですか。



n=1083

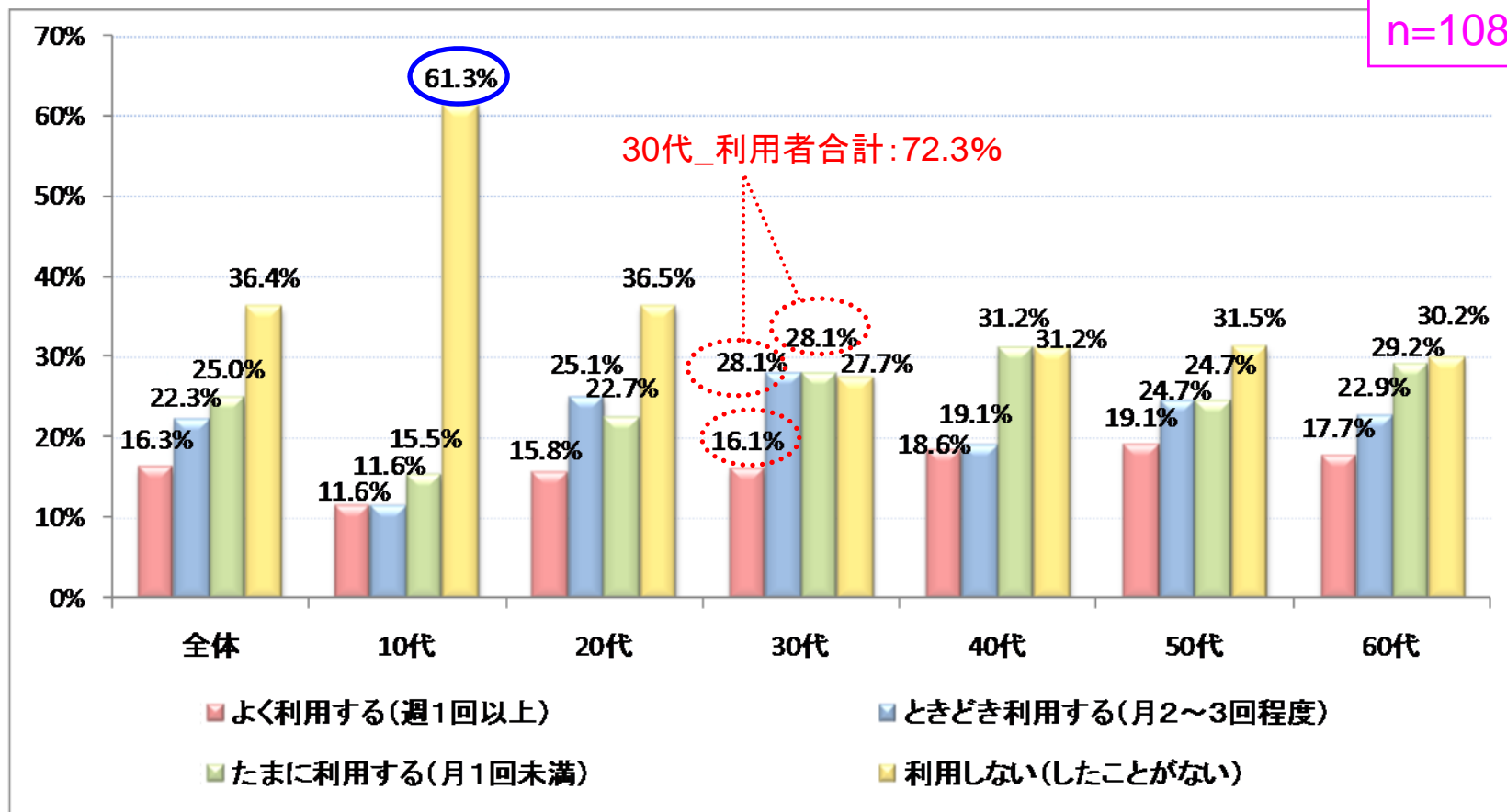
| | 全体 | よく利用する | ときどき利用する | たまに利用する | 利用しない |
|----|--------|--------|----------|---------|-------|
| 全体 | 1083 | 177 | 241 | 271 | 394 |
| | 100.0% | 16.3% | 22.3% | 25.0% | 36.4% |
| 男 | 577 | 114 | 147 | 137 | 179 |
| | 100.0% | 19.8% | 25.5% | 23.7% | 31.0% |
| 女 | 506 | 63 | 94 | 134 | 215 |
| | 100.0% | 12.5% | 18.6% | 26.5% | 42.5% |

【問1】インターネットバンキングの利用頻度×年代別の傾向 (SA)

- インターネットバンキング利用者の割合が最も高かったのは【30代】で、利用者が7割以上である。
- インターネットバンキング未利用者の割合が最も高かったのは【10代】で、未利用者は6割以上である。

問1 インターネットバンキングの合計利用頻度はどれくらいですか。

n=1083

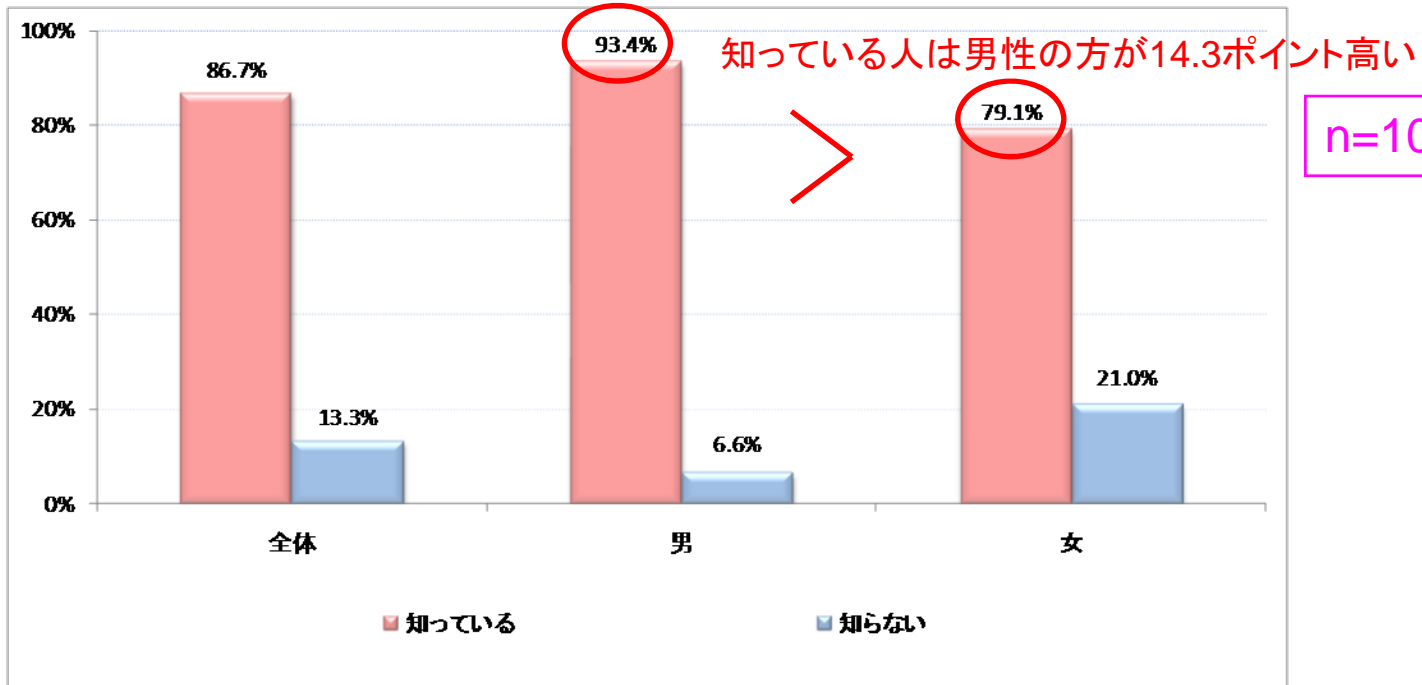


Ⅲ－4. フィッシング詐欺の認知度について

【問3】「フィッシング詐欺」言葉の認知度×性別の傾向 (SA)

- 【全体】では、「知っている人」(86.7%)は、昨年の79.4%に比較して増加傾向にある。
- 【男性】は9割以上の方が「知っている」と回答し、【女性】(79.1%)に比べて認知度が高い。

問3「フィッシング詐欺」という言葉を知っていますか。

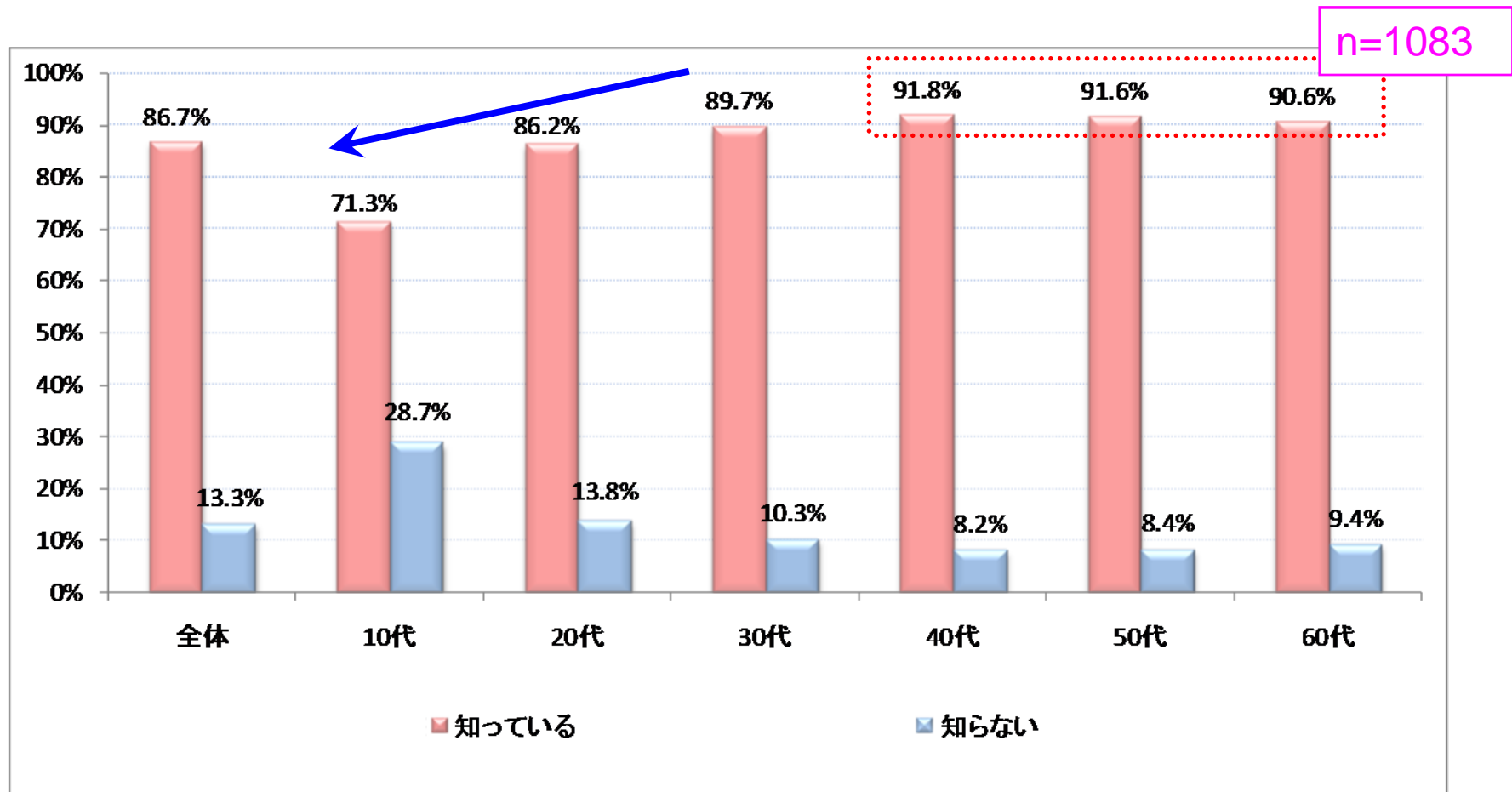


| | 全体 | 知っている | 知らない |
|----|--------|-------|-------|
| 全体 | 1083 | 939 | 144 |
| | 100.0% | 86.7% | 13.3% |
| 男 | 577 | 539 | 38 |
| | 100.0% | 93.4% | 6.6% |
| 女 | 506 | 400 | 106 |
| | 100.0% | 79.1% | 21.0% |

【問3】「フィッシング詐欺」言葉の認知度×年代別の傾向 (SA)

- 「知っている」と回答した人は【40代】【50代】【60代】の順で多かった。
- 【30代】【20代】【10代】と年齢が下がるにつれ認知度は下がり、【10代】では「知っている」人は71.3%となった。

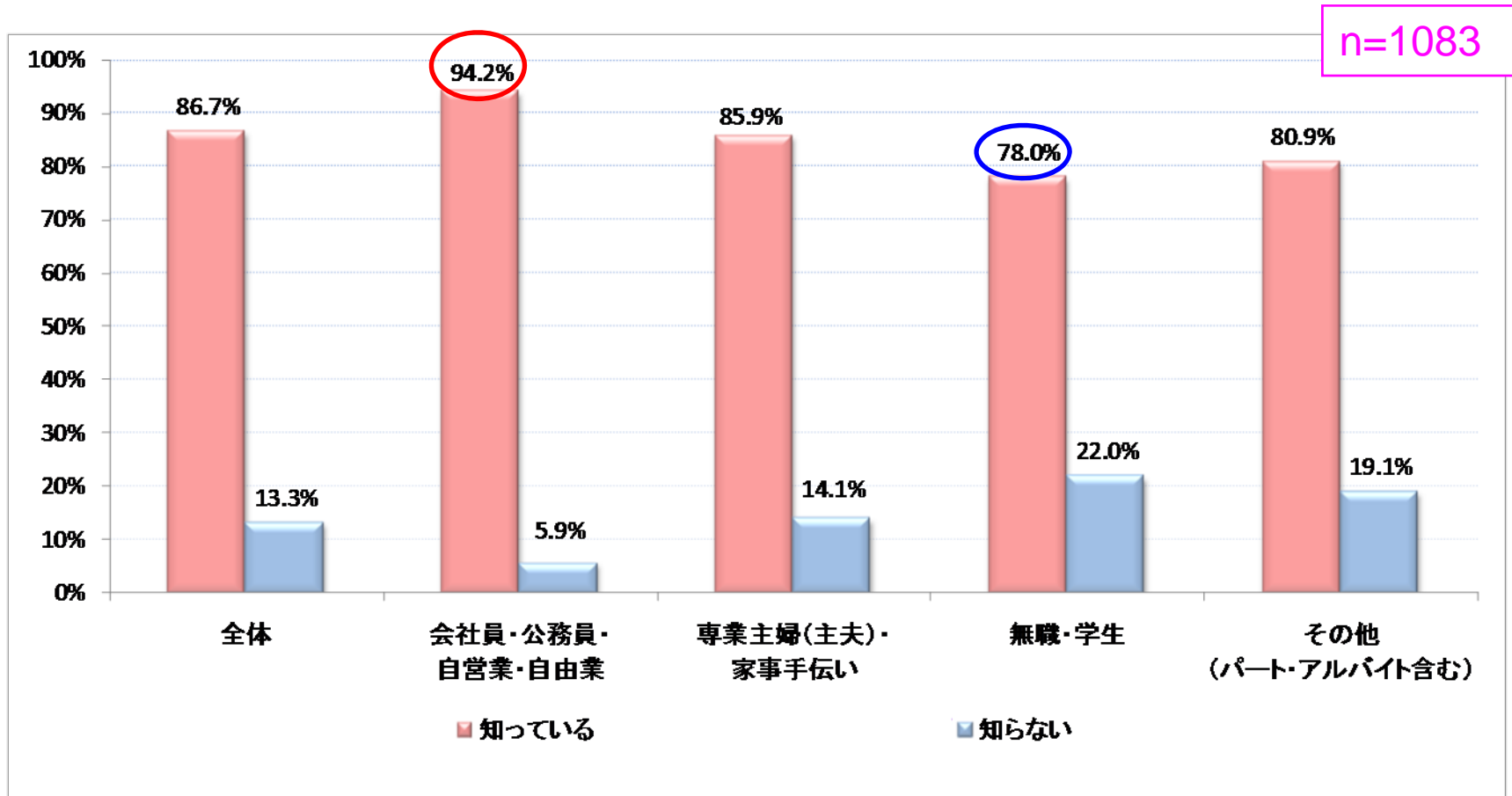
問3「フィッシング詐欺」という言葉を知っていますか。



【問3】「フィッシング詐欺」言葉の認知度×職業別の傾向 (SA)

- 「知っている」人の割合は【会社員・公務員・自営業・自由業】が最も多く9割以上である。
- 最も認知度が低かったのは【無職・学生】(78.0%)で、全体平均に比べ8.7ポイント低い。

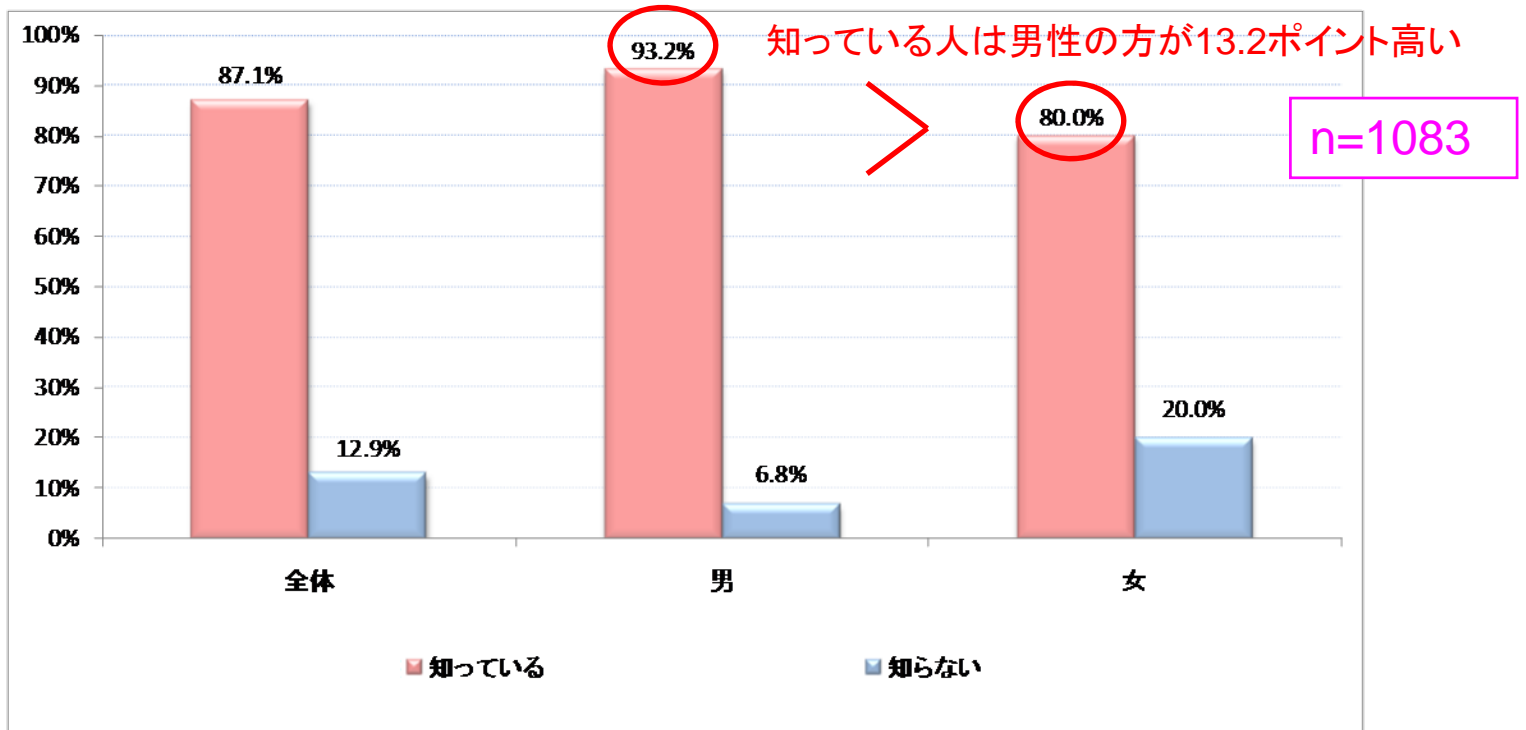
問3「フィッシング詐欺」という言葉を知っていますか。



【問5】「フィッシング詐欺」手口の認知度×性別の傾向 (SA)

- 【全体】では、「知っている人」(87.1%)は、昨年の81.2%に比較してやや増加傾向にある。
- 【男性】は9割以上の方が「知っている」と回答し、【女性】(80.0%)に比べて認知度が高い。

問5「フィッシング詐欺」・・・このような手口があることを知っていますか。

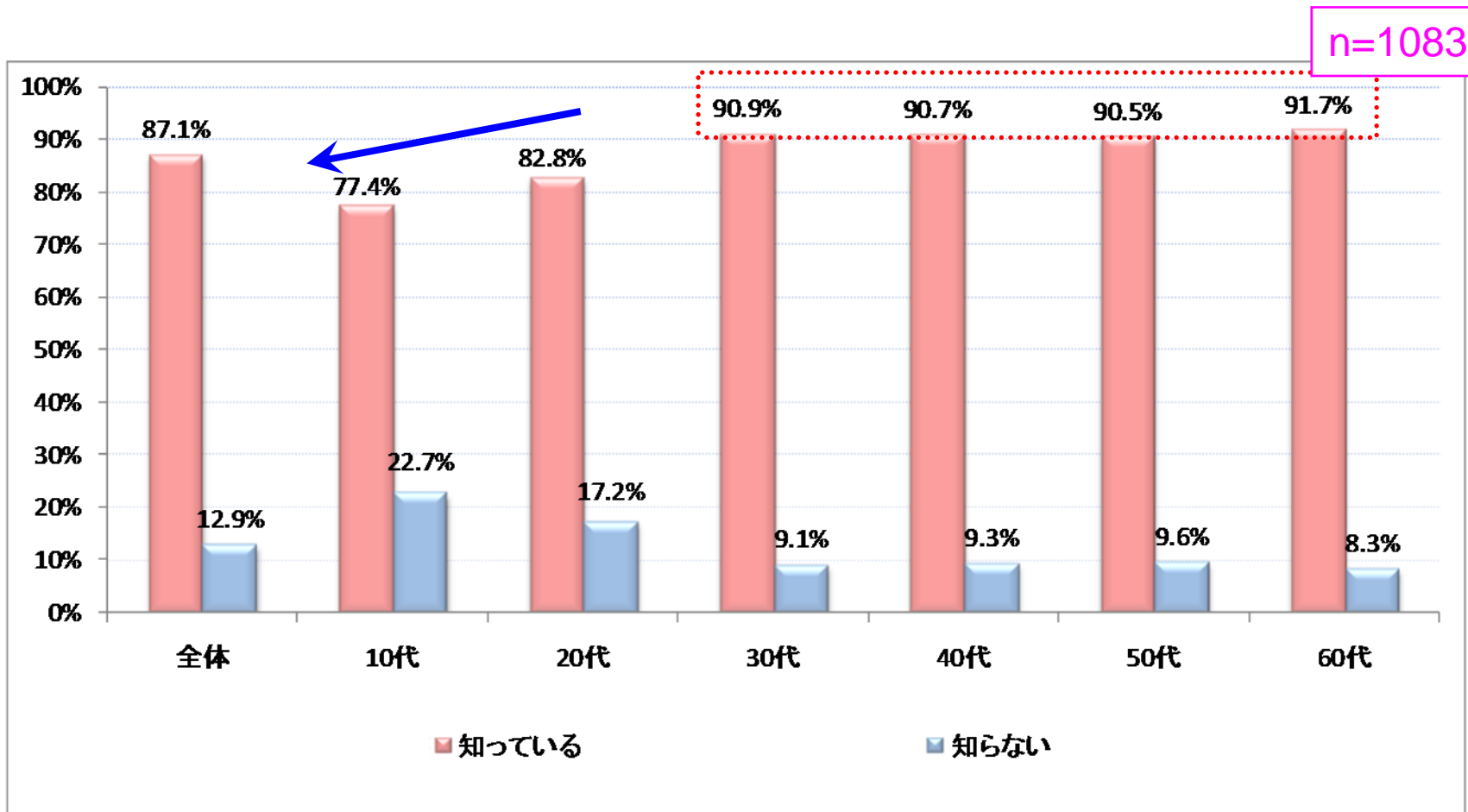


| | 全体 | 知っている | 知らない |
|----|--------|-------|-------|
| 全体 | 1083 | 943 | 140 |
| | 100.0% | 87.1% | 12.9% |
| 男 | 577 | 538 | 39 |
| | 100.0% | 93.2% | 6.8% |
| 女 | 506 | 405 | 101 |
| | 100.0% | 80.0% | 20.0% |

【問5】「フィッシング詐欺」手口の認知度×年代別の傾向 (SA)

- 【30代以上】は認知度が高く9割以上の人々が「知っている」と回答した。
- 【20代】【10代】と年齢が下がるにつれ認知度は下がり、【10代】では「知っている」人は77.4%となった。

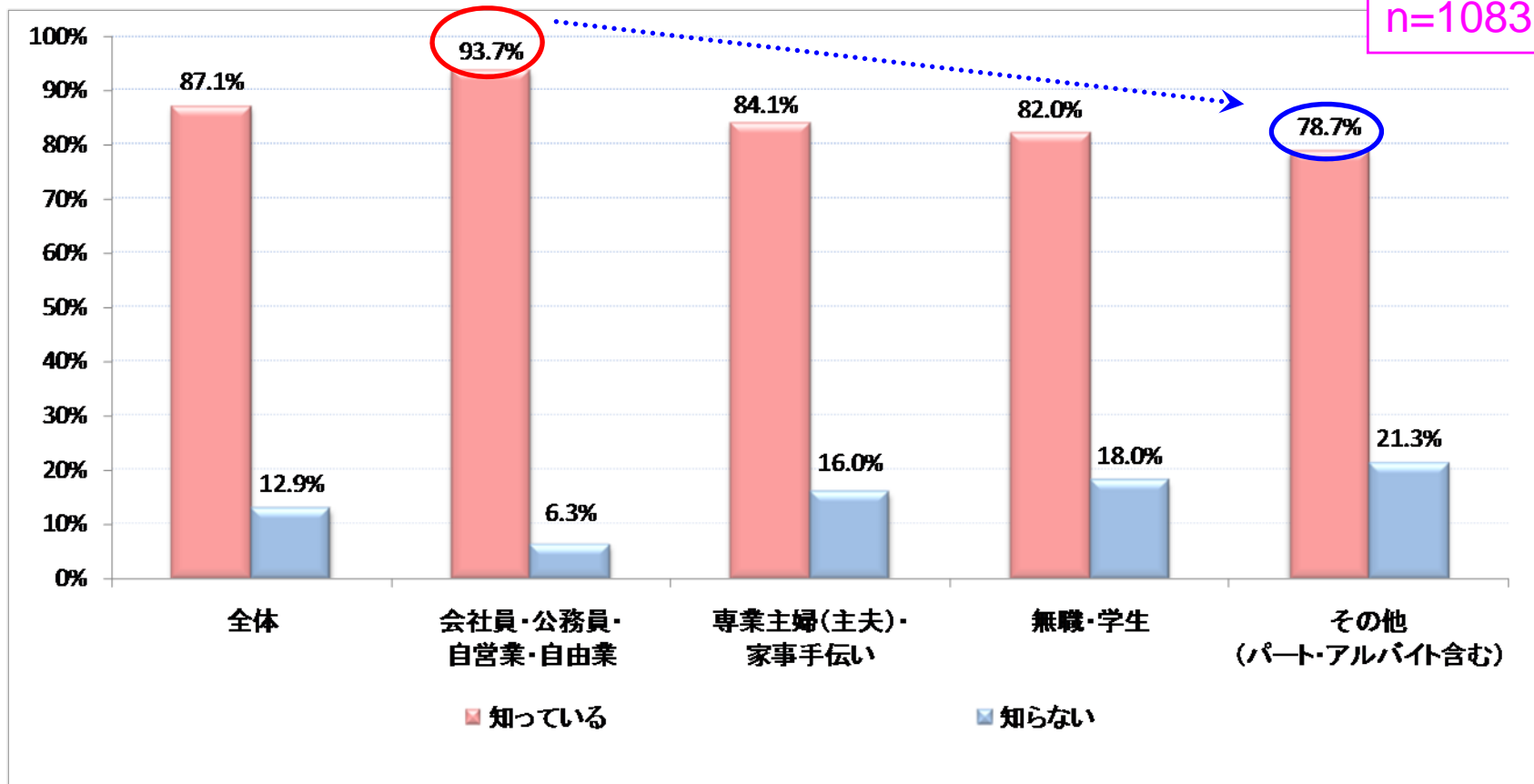
問5「フィッシング詐欺」・・・このような手口があることを知っていますか。



【問5】「フィッシング詐欺」手口の認知度×職業別の傾向 (SA)

- 「知っている」人の割合は【会社員・公務員・自営業・自由業】が最も多く9割以上である。
- 最も認知度が低かったのは【その他】(78.7%)で、【全体平均】に比べ8.4ポイント低い。

問5「フィッシング詐欺」・・・このような手口があることを知っていますか。

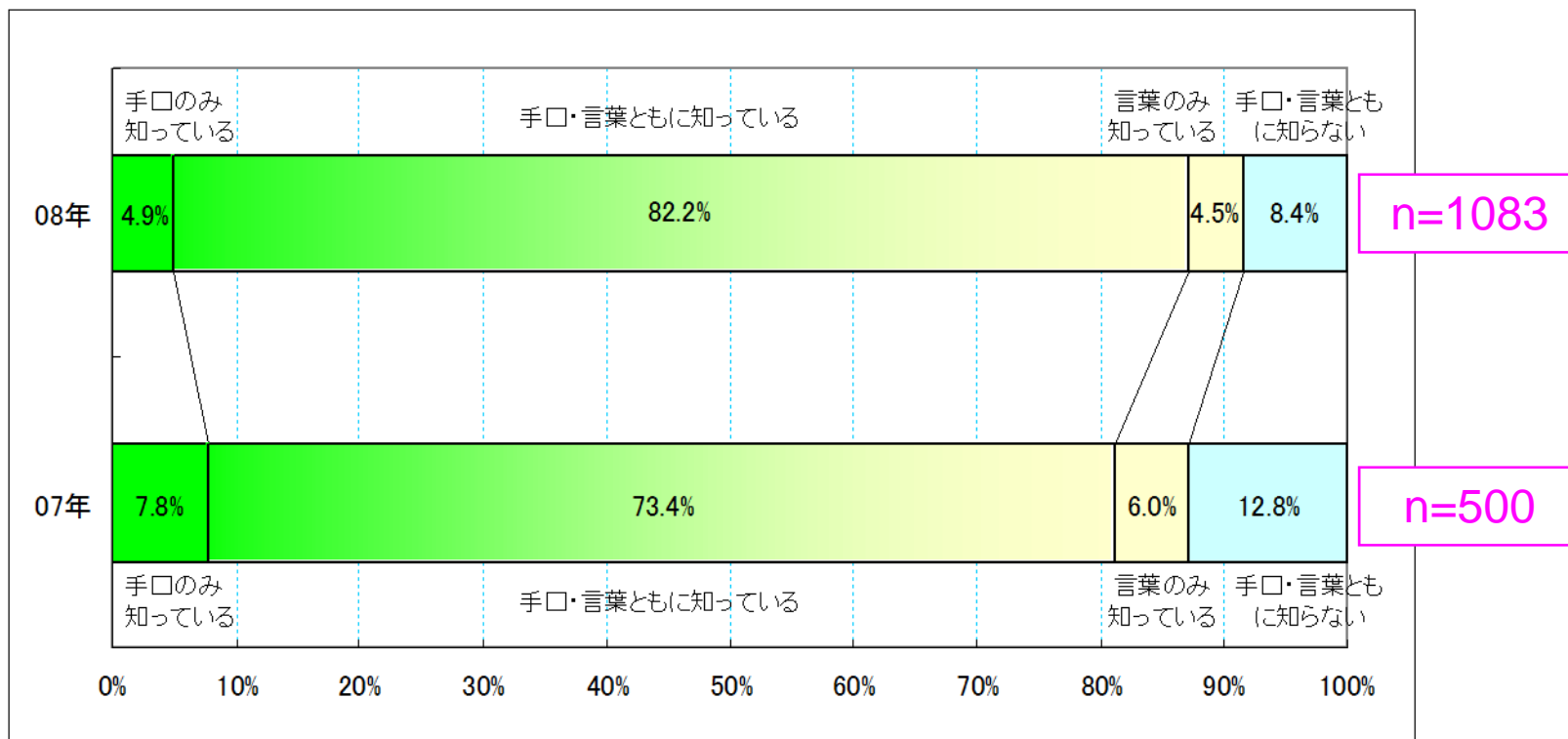


【問5】「フィッシング詐欺」手口の認知度×「フィッシング詐欺」言葉の認知度の傾向 (SA)

- 【フィッシング詐欺という言葉を知っている人】は、86.7%、フィッシング詐欺の手口の認知度も87.1%と高い。
- 昨年に比べて、言葉・手口ともに、認知度は高くなっている。

問5「フィッシング詐欺」・・・このような手口があることを知っていますか。

× 問3「フィッシング詐欺」という言葉を知っていますか。

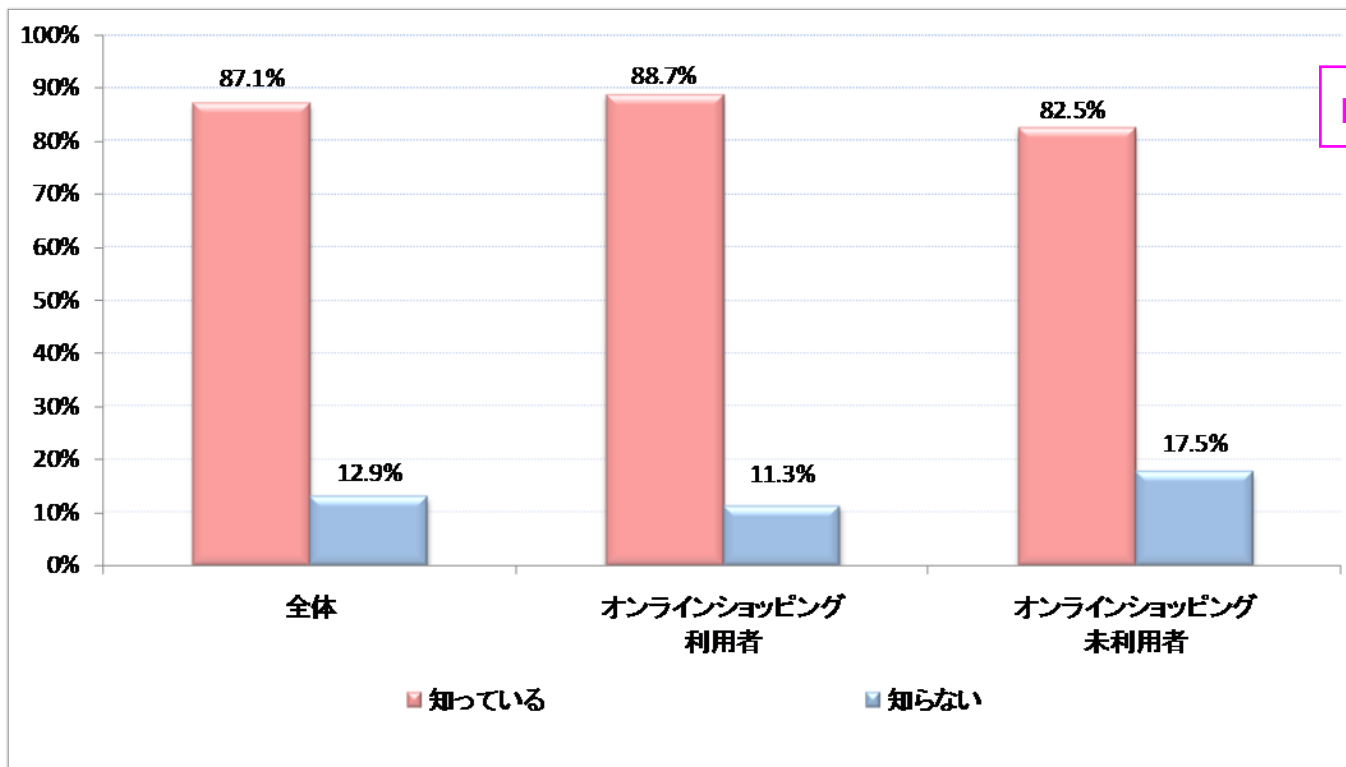


【問5】「フィッシング詐欺」手口の認知度×オンラインショッピング利用別の傾向 (SA)

- 「フィッシング詐欺」の手口の認知度をオンラインショッピングの利用別にみると、【オンラインショッピング未利用者】はやや低いものの、全体比較してもあまり顕著な差はみられなかった。

問5「フィッシング詐欺」・・・このような手口があることを知っていますか。

× 問1オンラインショッピングの合計利用頻度はどれくらいですか。



n=1083

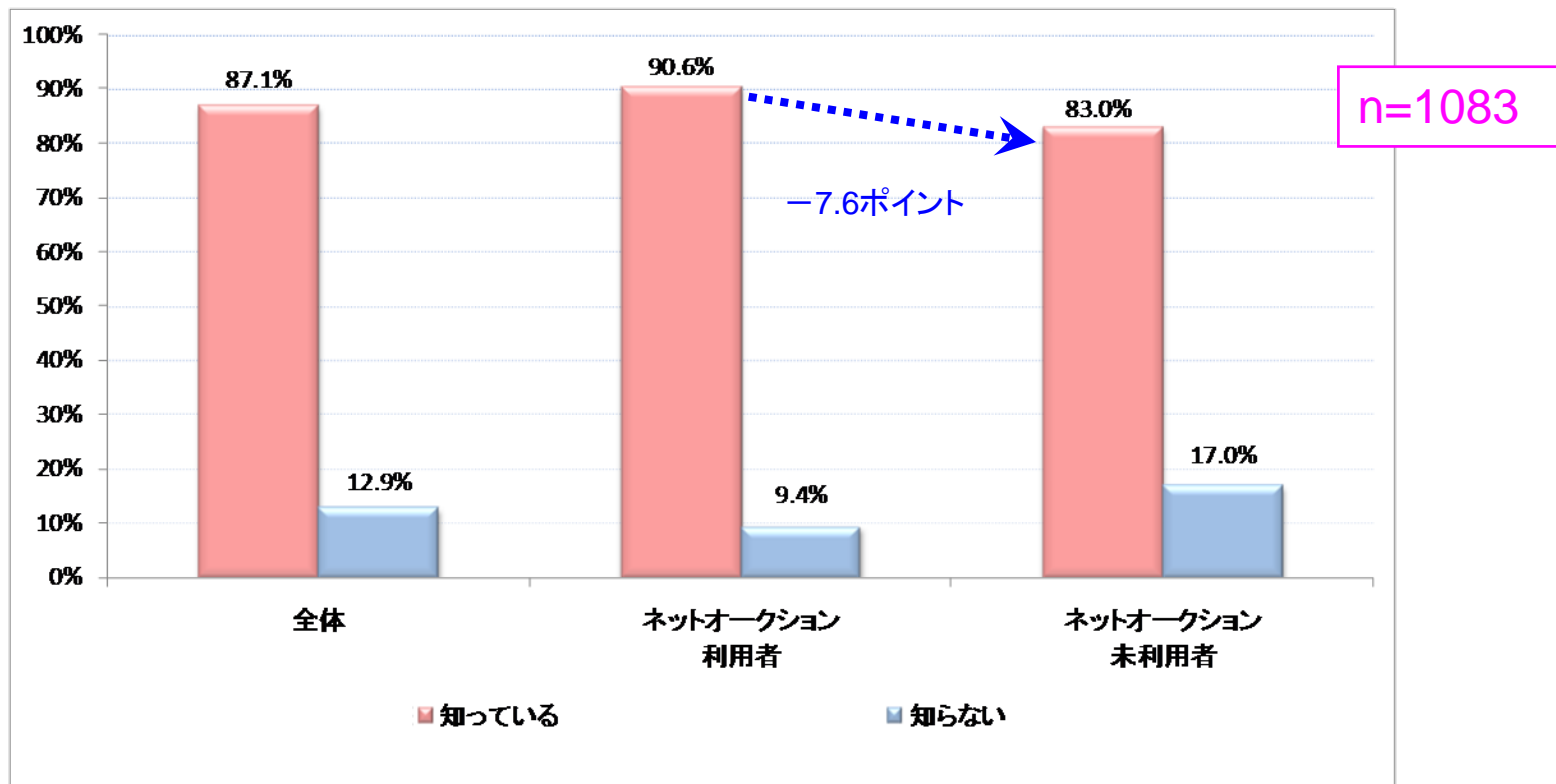
| | 全体 | 知っている | 知らない |
|-----------------|--------|-------|-------|
| 全体 | 1083 | 943 | 140 |
| | 100.0% | 87.1% | 12.9% |
| オンラインショッピング利用者 | 798 | 708 | 90 |
| | 100.0% | 88.7% | 11.3% |
| オンラインショッピング未利用者 | 285 | 235 | 50 |
| | 100.0% | 82.5% | 17.5% |

【問5】「フィッシング詐欺」手口の認知度×ネットオークション利用別の傾向 (SA)

- 「フィッシング詐欺」の手口の認知度は【ネットオークション利用者】になると9割以上の方が「知っている」と回答。一方、【ネットオークション未利用者】は7.6ポイント低く、やや差が表れた。

問5「フィッシング詐欺」・・・このような手口があることを知っていますか。

× 問1ネットオークションの合計利用頻度はどれくらいですか。



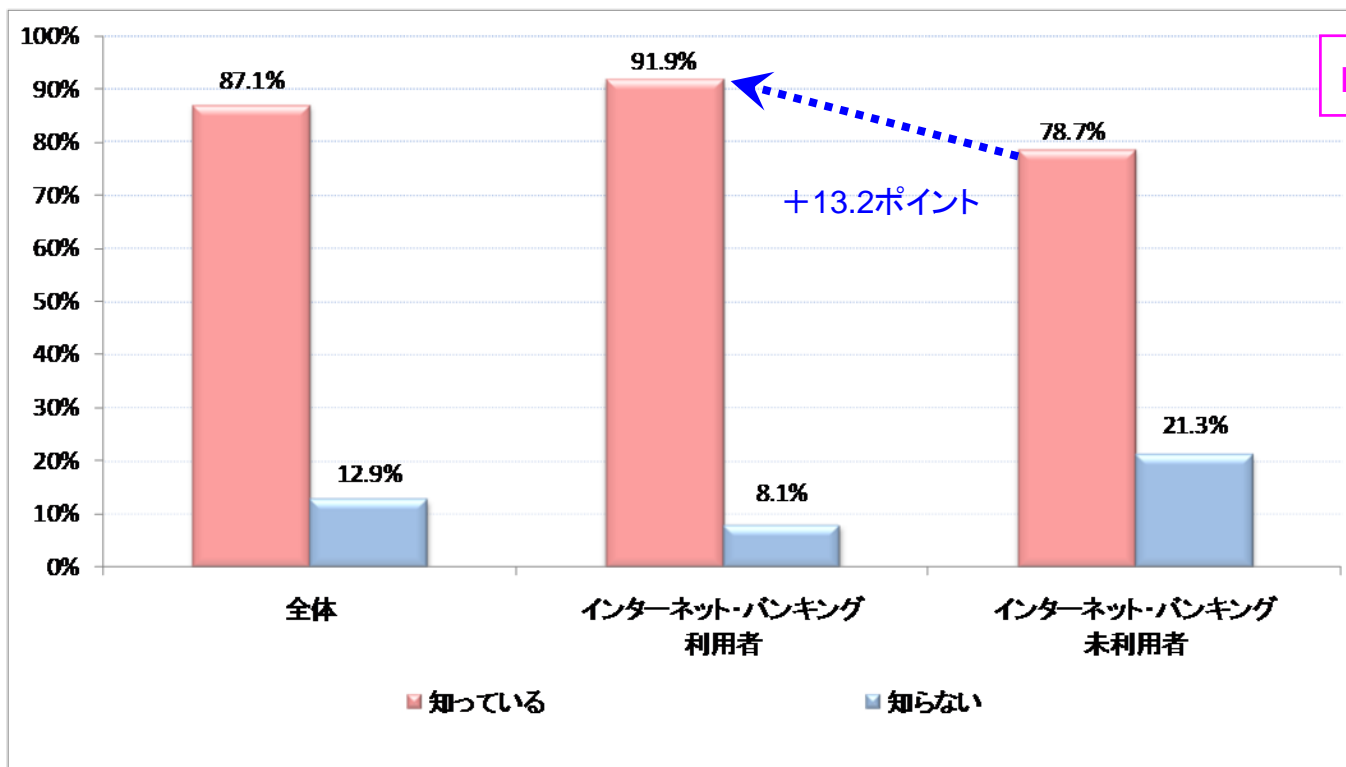
| | 全体 | 知っている | 知らない |
|---------------|--------|-------|-------|
| 全体 | 1083 | 943 | 140 |
| | 100.0% | 87.1% | 12.9% |
| ネットオークション利用者 | 583 | 528 | 55 |
| | 100.0% | 90.6% | 9.4% |
| ネットオークション未利用者 | 500 | 415 | 85 |
| | 100.0% | 83.0% | 17.0% |

【問5】「フィッシング詐欺」手口の認知度×インターネット・バンキング利用別の傾向 (SA)

- 「フィッシング詐欺」の手口の認知度は【インターネットバンキング未利用者】に比べて、【インターネットバンキング利用者】の方が13.2ポイント高い。

問5「フィッシング詐欺」・・・このような手口があることを知っていますか。

× 問1インターネットバンキングの合計利用頻度はどれくらいですか。



| | 全体 | 知っている | 知らない |
|------------------|--------|-------|-------|
| 全体 | 1083 | 943 | 140 |
| | 100.0% | 87.1% | 12.9% |
| インターネットバンキング利用者 | 689 | 633 | 56 |
| | 100.0% | 91.9% | 8.1% |
| インターネットバンキング未利用者 | 394 | 310 | 84 |
| | 100.0% | 78.7% | 21.3% |

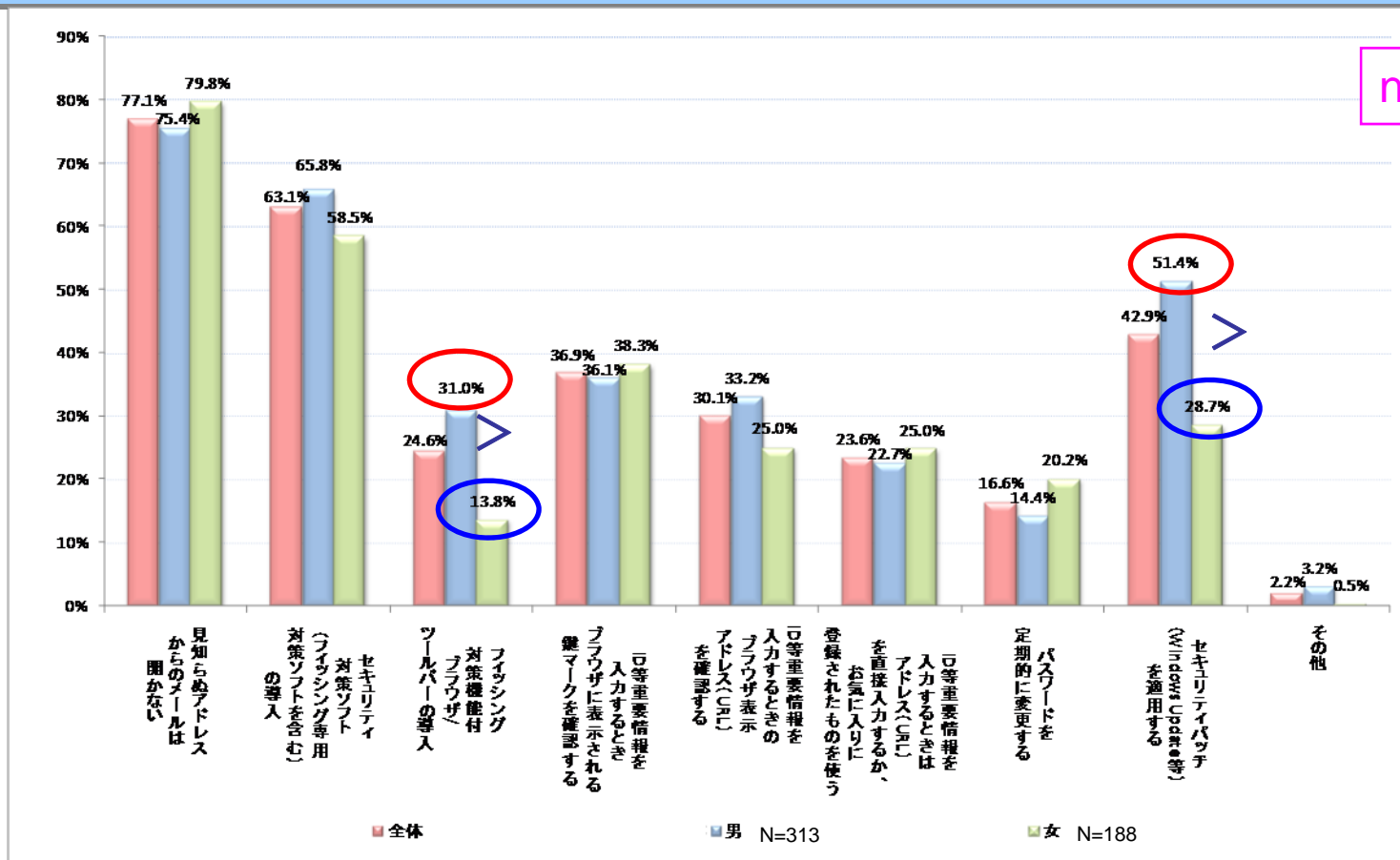
Ⅲー5. フィッシング詐欺対策について

【問16】「フィッシング対策」として行っている対策×性別の傾向 (MA)

- 【全体】では、「見知らぬアドレスからのメールは開かない」(77.1%)が最も多く、次いで、「セキュリティソフトの導入」(53.1%)「セキュリティパッチを適用」(42.9%)となった。
- 特に男女で差が見られたのは、「セキュリティパッチの適用」(22.7ポイント)「フィッシング対策機能付きブラウザツールバーの導入」(17.2ポイント)であり、【男性】の方が多かった。

※対象者:「フィッシング対策」として普段気をつけていることが「ある」人

問16 前問でフィッシング対策として普段気をつけていることが「ある」と答えた方にお伺いします。具体的にどのような対策を行っていますか。



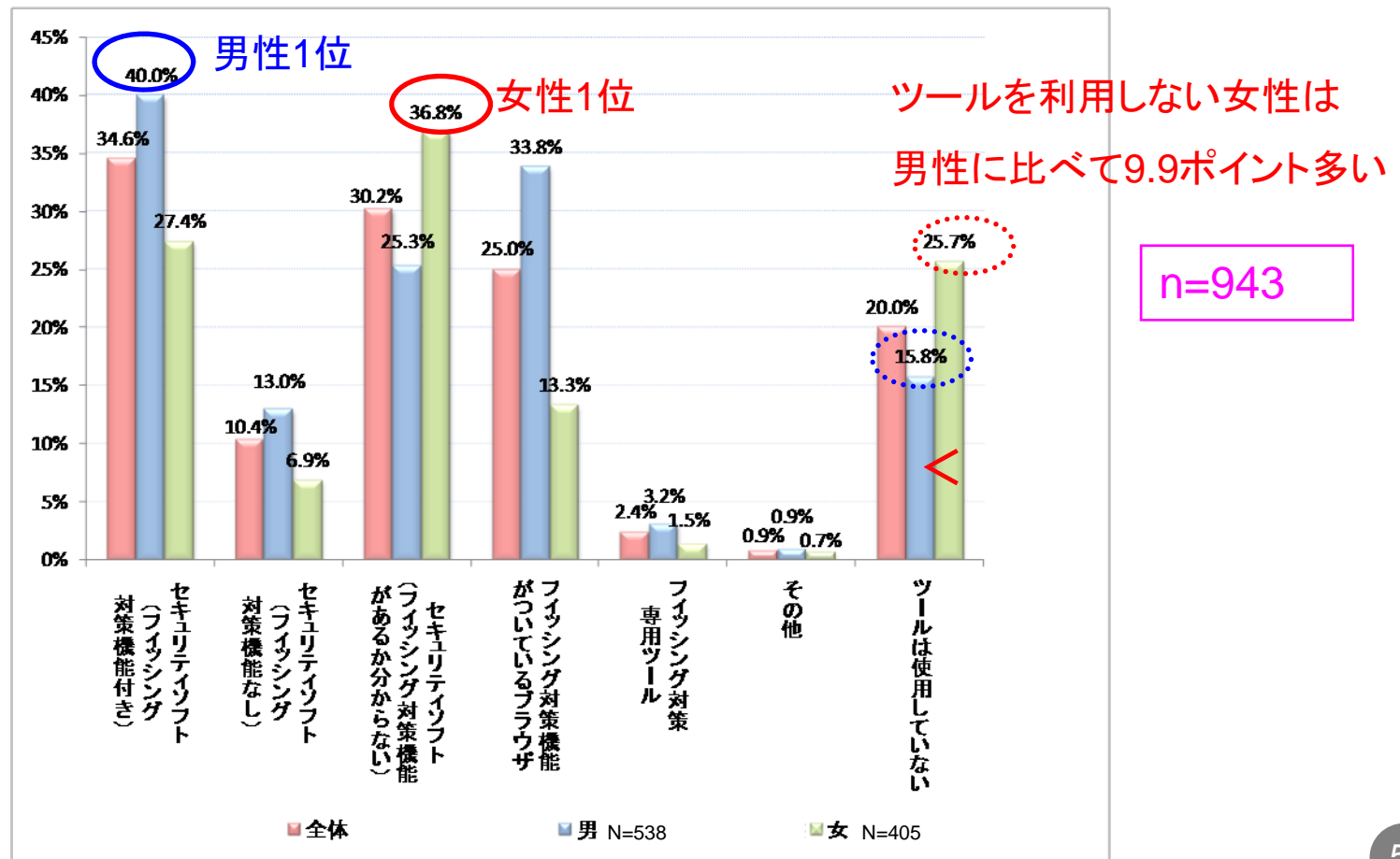
n=501

【問17】使用しているツール×性別の傾向 (MA)

- 【男性】は「セキュリティソフト(フィッシング対策機能付き)」(40.0%)が最も多く、【女性】は「セキュリティソフト(フィッシング対策機能があるか分からない)」(36.8%)が最も多く、認識の差が表れた。
- また、男女ともに「フィッシング対策専用ツール」は少なく、全体で2.4%という結果になった。

※対象者:「フィッシング詐欺」の手口を「知っている」人

問17 次のツールを使用していますか。使用しているものを選んでください。

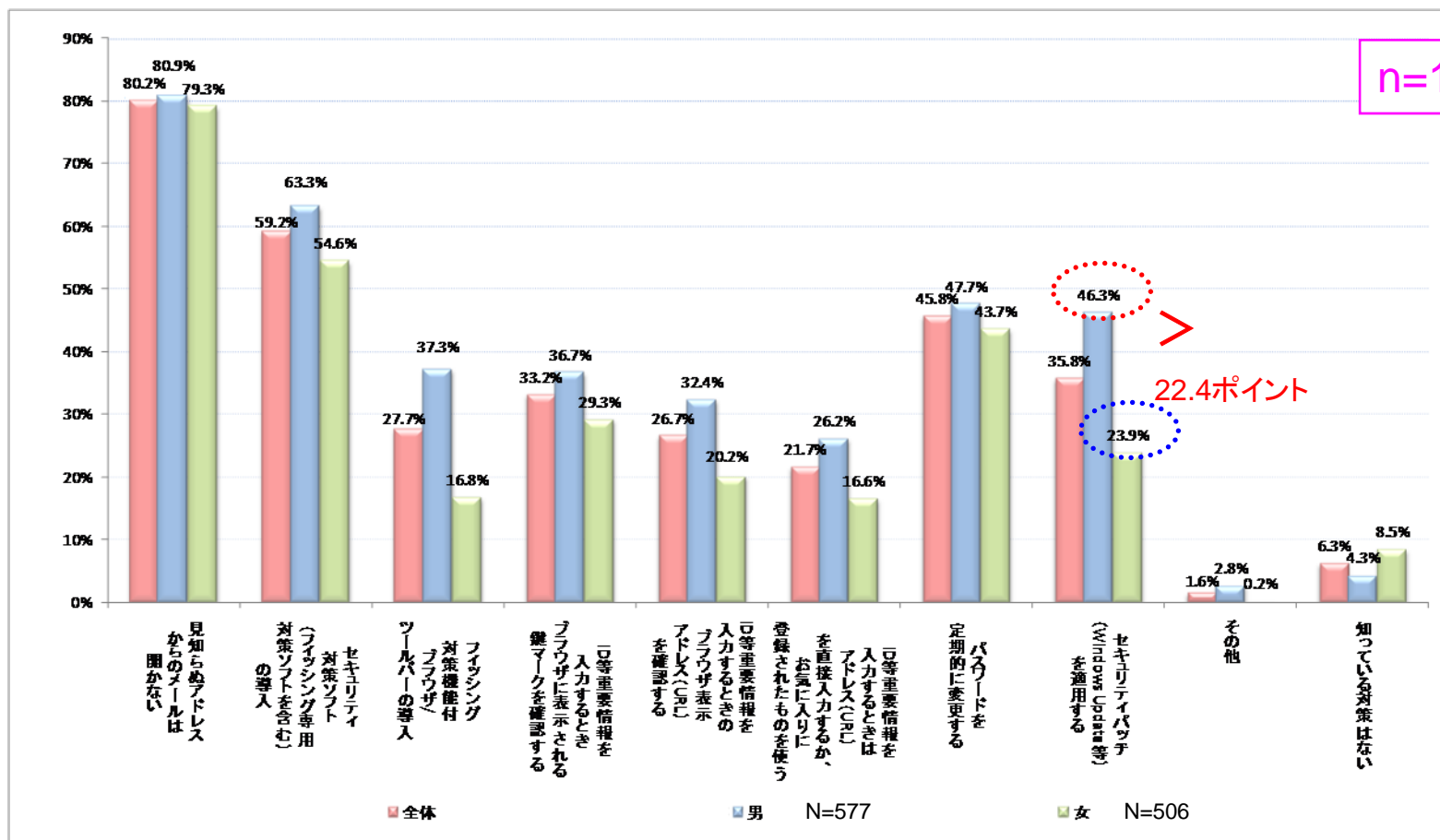


【問18】フィッシング対策として知っているもの×性別の傾向 (MA)

- 【全体】でみると、「見知らぬアドレスからメールは開かない」(80.2%)が最も多く、次いで「セキュリティ対策ソフトの導入」(59.2%)「パスワードを定期的に変更する」(45.8%)が上位にあがった。
- 全体的に【女性】に比べて【男性】の方が知っている割合が高く、最も差が出たのは「セキュリティパッチを運用する」(22.4ポイント差)で約2倍の違いが表れた。

※対象者:「フィッシング詐欺」の手口を「知っている」人

問18 フィッシング被害にあわないための対策として知っているものを選んでください。

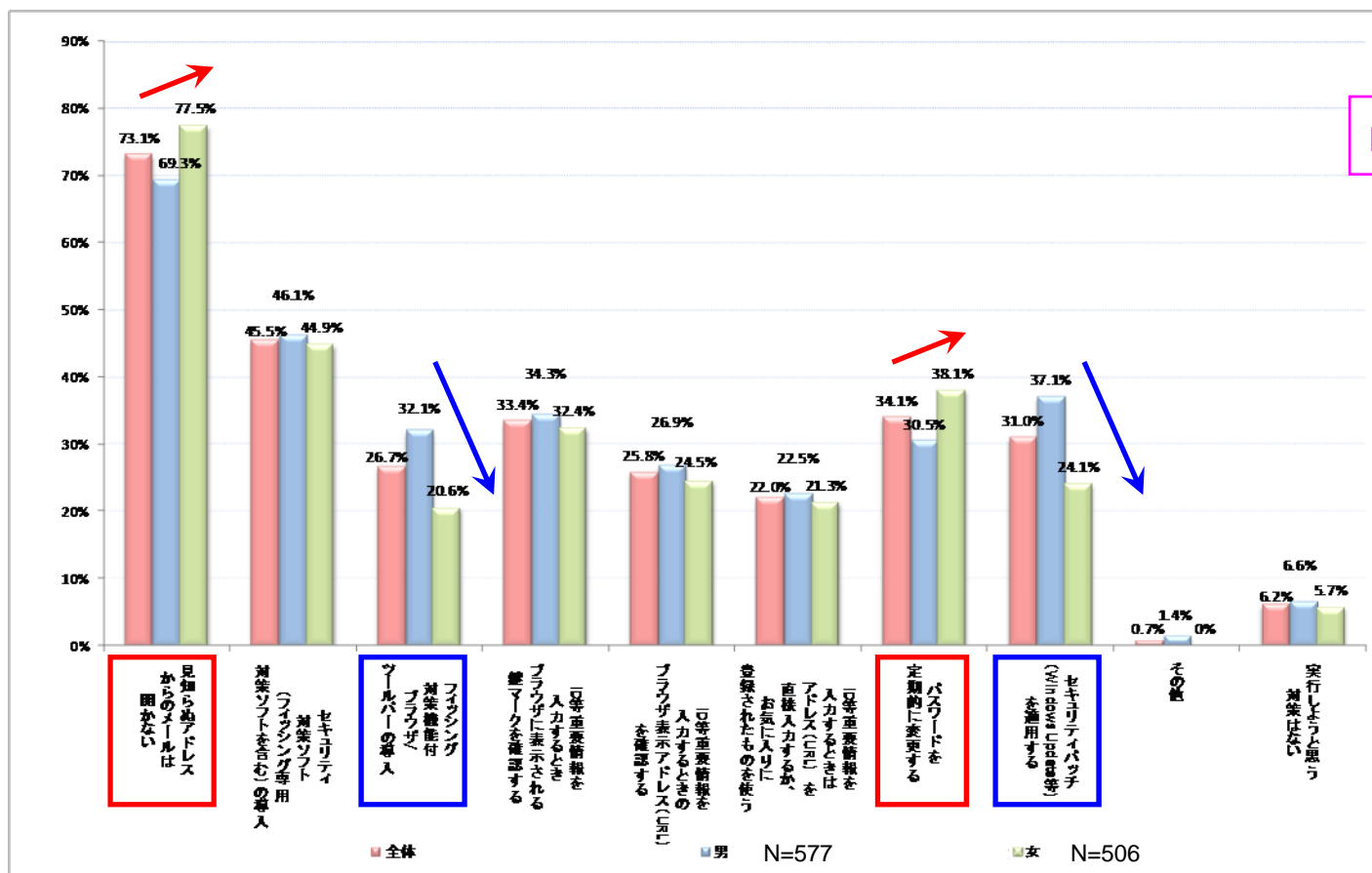


【問19】フィッシング対策として実行しようと思う対策×性別の傾向 (MA)

- 【全体】でみると、「見知らぬアドレスからメールは開かない」(75.1%)が最も多く、次いで「セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入」(45.4%)「パスワードを定期的に変更する」(34.1%)が上位にあがった。
- 【女性】は身近な対策を選択する傾向が強く、逆に「フィッシング対策機能付ブラウザ/ツールバーの導入」「セキュリティパッチを運用」では【男性】に比べて、10ポイント以上下回った。

※対象者:「フィッシング詐欺」の手口を「知っている」人

問19 今後、フィッシング被害にあわないための対策として実行しようと思うものを選んでください。



Ⅲ－6. オンラインショッピング時の クレジットカード利用について

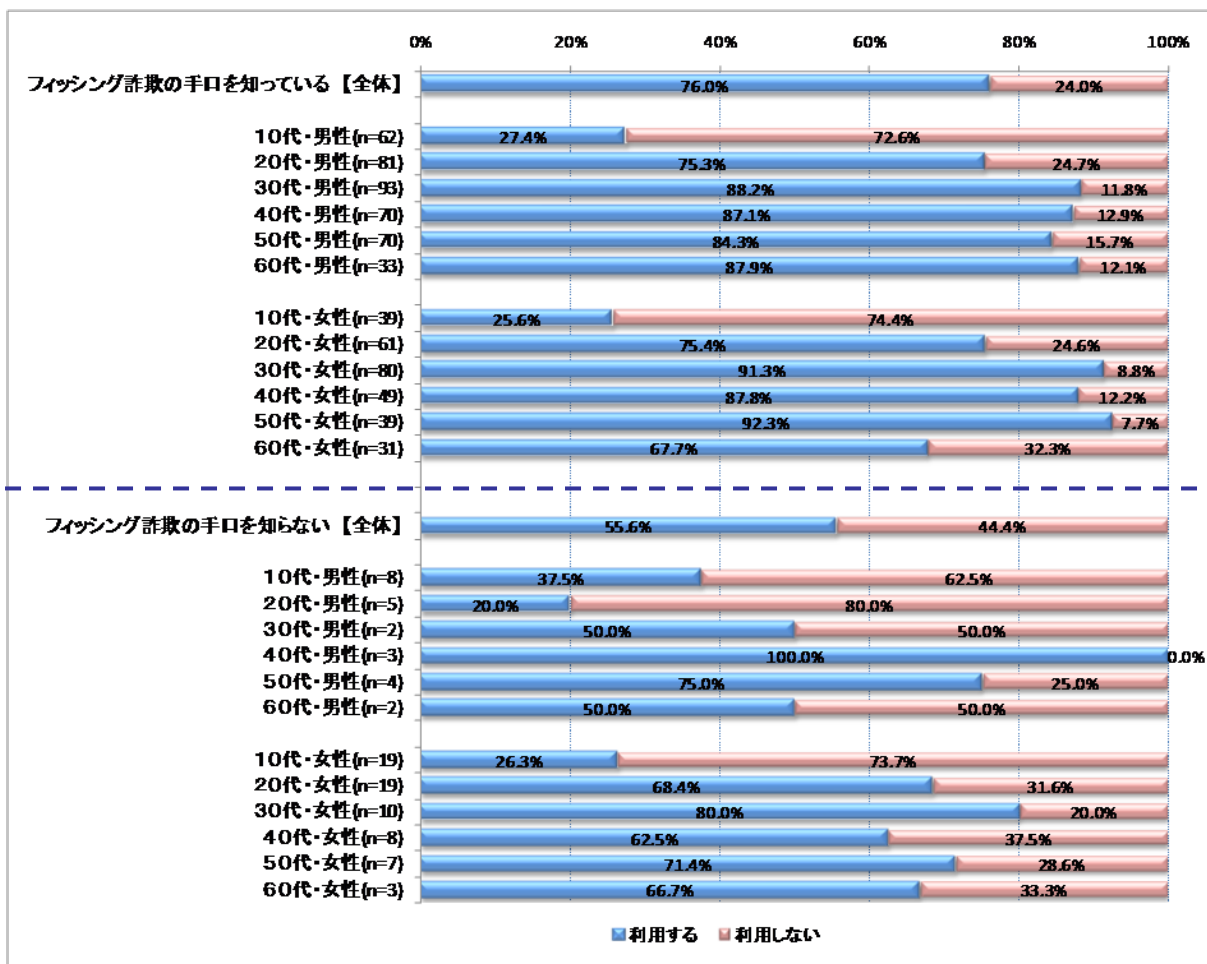
【問20】オンラインショッピング時のクレジットカード利用×フィッシング詐欺の手口の認知度別 ×性・年代別の傾向 (SA)

- カードを利用しているにも拘らず手口を知らない層は、男性40代・50代および女性の割合が高い。
※但し、各層のサンプル数が少ないため注意が必要です。

※対象者:「オンラインショッピング」を「利用している」人

問20 オンラインショッピングの代金支払いにクレジットカードを利用しますか。

× 問5 このような(フィッシング詐欺)の手口があることを知っていますか。 × F1性・年代



n=708

n=90

サンプル数が少ないため、要注意

VI 設問一覧

F1

あなたの性別・年代をお答えください。【必須】

- 19歳以下・男性
- 20代・男性
- 30代・男性
- 40代・男性
- 50代・男性
- 60歳以上・男性
- 19歳以下・女性
- 20代・女性
- 30代・女性
- 40代・女性
- 50代・女性
- 60歳以上・女性

F2

職業をお答えください。【必須】

- 会社員・公務員・自営業・自由業
- 専業主婦(主夫)・家事手伝い
- 無職・学生
- その他(パート・アルバイト含む)

F3

携帯電話・PHSによるインターネット(「メール」、「サイト閲覧」など)を利用しますか。【必須】

- 利用する
- 利用しない

以下の質問では「携帯電話・PHSにて」と明示されている場合以外は、パソコンでのインターネット利用についてお答えください。

問1

オンラインショッピング、ネットオークションまたはインターネット・バンキングの合計利用頻度はどれくらいですか。【必須】

各々について利用頻度を1つずつ選択してください。

| | よく利用する (週1回以上) | ときどき利用する (月2〜3回程度) | たまに利用する (月1回未満) | 利用しない (したことがない) |
|----------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| オンラインショッピング(有料のゲームや音楽のダウンロードも含む) | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| ネットオークション | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| インターネット・バンキング | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

メールやホームページにおいて、クリックする前に利用料金・利用規約等について明確な説明がない、又は事実と異なる説明によりクリックを促し、リンク先において即座に「契約完了」や「料金請求」といった内容を表示させるなどして金銭を振り込ませようとする詐欺の手口があります。恐怖心を煽(あお)るために、IPアドレス、メールアドレス、携帯電話の識別番号等を表示させるケースも見られます。

問2

このような不正請求(いわゆるワンクリック詐欺)の手口があることを知っていますか。【必須】

- 知っている
- 知らない

問3

「フィッシング詐欺」という言葉を知っていますか。【必須】

- 知っている
- 知らない

前問で「フィッシング詐欺」という言葉を「知っている」と答えた方にお伺いします。

問4

どこで知りましたか。(いくつでも)【必須】

- インターネット(電子メールやホームページ等)上の記事・情報や注意喚起
- 金融機関等のポスター、チラシまたはダイレクトメールによる注意喚起
- テレビ・新聞・雑誌などの一般情報メディア上の記事・情報や注意喚起
- 友人など人づてによる情報
- その他

インターネットサービスを行っているクレジットカード会社や銀行などの金融機関、ネットオークション事業者などを装った電子メールを送り、氏名、銀行口座番号、クレジットカード番号、ログインID、パスワードなどの個人情報を取る行為をフィッシング(Phishing)と言います。電子メールのリンクから偽Webサイトに誘導し、そこで個人情報を入力させる手口が一般的に使われています。

問5

このような手口があることを知っていますか。【必須】

- 知っている
- 知らない

問6

『フィッシング対策協議会』という団体が存在することを知っていますか。【必須】

- 知っている
- 知らない

前問で『フィッシング対策協議会』を「知っている」と答えた方にお伺いします。

問7

どこで知りましたか。(いくつでも) **【必須】**

- インターネット(電子メールやホームページ等)上の情報
- 金融機関等のポスター、チラシまたはダイレクトメール上の情報
- テレビ・新聞・雑誌などの一般情報メディア上の情報
- 友人など人づてからの情報
- その他

問8

パソコンにてフィッシングメールと思われるものを受け取ったことがありますか。 **【必須】**

- 英語のメールのみ受け取ったことがある
- 日本語のメールのみ受け取ったことがある
- 英語、日本語いずれのメールも受け取ったことがある
- 英語、日本語以外のメールを受け取ったことがある
- 受け取ったことはない
- わからない

問9

携帯電話・PHSにてフィッシングメールと思われるものを受け取ったことがありますか。 **【必須】**

- 英語のメールのみ受け取ったことがある
- 日本語のメールのみ受け取ったことがある
- 英語、日本語いずれのメールも受け取ったことがある
- 英語、日本語以外のメールを受け取ったことがある
- 受け取ったことはない
- わからない

問8・問9でフィッシングメールを「受け取ったことがある」と答えた方にお伺いします。

問10

フィッシングの被害(金銭的な被害でなくともログインID等を詐取されただけの場合も含む)にあったことがありますか。 **【必須】**

※但しフィッシングのメールを受信しただけでそれに対しログインID、パスワードなどを入力しなかった場合は被害に含みません。

- ある
- ない
- 被害にあったのかどうかわからない

フィッシングの被害に合ったことが「ある」と答えた方にお伺いします。

問11

どのような被害でしたか。(いくつでも) **【必須】**

- 金銭的被害を受けた
- ID等個人識別情報を詐取された
- 他人にオークション等でID等個人識別情報を不正使用されたり、身の覚えのない出品/入札が行われた
- 身に覚えのない会員IDの取消し/無効化が行われた
- その他

問12

クレジットカード会社、インターネットサービスを行う銀行などの金融機関、ネットオークション事業者等が行っている、情報セキュリティに関する注意喚起を読んだこと(見たこと)がありますか。ある場合はその媒体は何でしたか。(いくつでも) **【必須】**

- ホームページ
- 電子メール
- ダイレクトメール、会報誌、チラシ、リーフレット
- TVコマーシャル
- 読んだこと(見たこと)はない
- その他

問13

クレジットカード会社、インターネットサービスを行う銀行などの金融機関、ネットオークション事業者等のホームページの情報セキュリティに関する記事や注意喚起等を読んでいますか。 **【必須】**

- きちんと読んでいる
- ざっと読んでいる
- ほとんど読まない
- まったく読まない

問14

インターネットサービスを行う銀行などの金融機関、ネットオークション事業者等から送付される電子メールの注意喚起する記事を読んでいますか。 **【必須】**

- きちんと読んでいる
- ざっと読んでいる
- ほとんど読まない
- まったく読まない

問5で、フィッシングの手口を「知っている」と回答した方にお伺いします。

問15

フィッシング対策として普段気をつけていることはありますか。【必須】

- ある
 ない

前問でフィッシング対策として普段気をつけていることが「ある」と答えた方にお伺いします。

問16

具体的にどのような対策を行っていますか。(いくつでも)【必須】

- 見知らぬアドレスからのメールは開かない
 セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入
 フィッシング対策機能付ブラウザ/ツールバーの導入
 ID等重要情報を入力するときブラウザに表示される鍵マークを確認する
 ID等重要情報を入力するときのブラウザ表示アドレス(URL)を確認する
 ID等重要情報を入力するときはアドレス(URL)を直接入力するか、お気に入りに登録されたものを使う
 パスワードを定期的に変更する
 セキュリティパッチ(Windows Update等)を適用する
 その他

問17

次のツールを使用していますか。使用しているものを選んでください。(いくつでも)【必須】

- セキュリティソフト(フィッシング対策機能付き)
 セキュリティソフト(フィッシング対策機能なし)
 セキュリティソフト(フィッシング対策機能があるか分からない)
 フィッシング対策機能がついているブラウザ
 (Windows Vista付属のブラウザ/ Windows Internet Explorer 7、Firefox 2など)
 フィッシング対策専用ツール
 (Internet SagiWall/ PhishWall/SecuSURF/PHISHCUT(フィッシュカット)など)
 その他
 ツールは使用していない

問18

フィッシング被害にあわないための対策として知っているものを選んでください。【必須】

- 見知らぬアドレスからのメールは開かない
 セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入
 フィッシング対策機能付ブラウザ/ツールバーの導入
 ID等重要情報を入力するときブラウザに表示される鍵マークを確認する
 ID等重要情報を入力するときのブラウザ表示アドレス(URL)を確認する
 ID等重要情報を入力ときはアドレス(URL)を直接入力するか、お気に入りに登録されたものを使う
 パスワードを定期的に変更する
 セキュリティパッチ(Windows Update等)を適用する
 その他
 知っている対策はない

問19

今後、フィッシング被害にあわないための対策として実行しようと思うものを選んでください。【必須】

- 見知らぬアドレスからのメールは開かない
 セキュリティ対策ソフト(フィッシング専用対策ソフトを含む)の導入
 フィッシング対策機能付ブラウザ/ツールバーの導入
 ID等重要情報を入力するときブラウザに表示される鍵マークを確認する
 ID等重要情報を入力するときのブラウザ表示アドレス(URL)を確認する
 ID等重要情報を入力ときはアドレス(URL)を直接入力するか、お気に入りに登録されたものを使う
 パスワードを定期的に変更する
 セキュリティパッチ(Windows Update等)を適用する
 その他
 実行しようと思う対策はない

問20

オンラインショッピングの代金支払いにクレジットカードを利用しますか。【必須】

- 利用する
 利用しない

前問でクレジットカードを「利用する」と回答した方にお伺いします。

問21

オンラインショッピング決済でクレジットカードを利用する理由を選んでください。(いくつでも)【必須】

- 他の支払い方法より手続きが簡便だから
- カードのポイントを貯めているから
- オンラインショッピングサイトが提携しているカードなら割引があるから
- 商品が届かない場合等カード会社の対応が期待できるから
- オンラインショッピングサイトのセキュリティを信用／確認しているから
- 個人情報の取扱に関して十分な説明があり、セキュリティを信用しているから
- トラブルから身を守るため可能な限り自己防衛をしているから
- 他の決済方法(例:銀行振り込み等)が提供されていない場合があるから
- その他

前問でクレジットカードを「利用しない」と回答した方にお伺いします。

問22

オンラインショッピング決済でクレジットカードを使用しない理由を選んでください。(いくつでも)【必須】

- クレジットカード番号情報などの個人情報をオンライン上で入力することに不安を感じるから
- 後払いによる使いすぎが心配だから
- 他の支払い方法より手続きが複雑だから
- 他の支払い方法の方が安全だと思うから
- クレジットカードを保有してないから
- セキュリティ面で不安だから
- ショッピングサイトが信用できないから
- その他

問23

フィッシングの被害を未然に防ぐ対策は誰が行うべきと思いますか。(いくつでも)【必須】

- 金融機関やオークション等のサービス提供企業
- ユーザー(消費者)
- 政府や政府関係機関
- セキュリティ対策ツールベンダーや研究機関等
- 教師や親等教育者
- わからない
- その他

問24

フィッシングの被害を未然に防ぐ対策として具体的にどのようなことが行われればよいと思いますか。

具体的にいくつでもご記入ください。

ご回答ありがとうございました。今後フィッシングに関する事例情報がございましたら、[フィッシング対策協議会](#)まで情報提供をお願いいたします。